

風ぐるまの利用者・利用想定者に対するアンケート調査

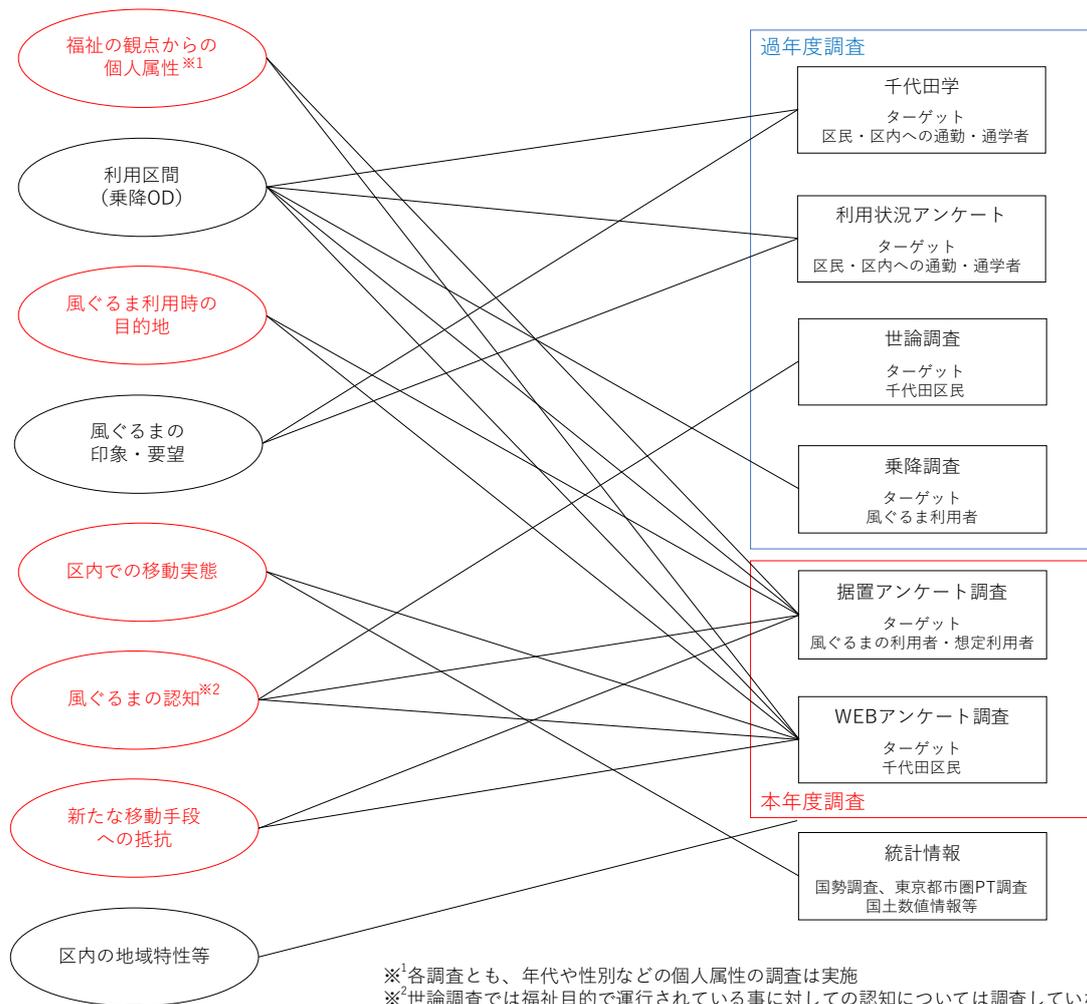
1. 調査計画

1.1. 調査目的

千代田区では、地域福祉交通「風ぐるま」を、平成9年に地域福祉タクシーとして運行を開始して以来、高齢者や障害者などの交通弱者の足として、また日常生活における区民の移動手段として重要な役割を担ってきた。その後、乗車人数の増加、ルート複雑化、車両のバリアフリー化等が課題となり、平成28年1月に、高齢者総合サポートセンター「かがやきプラザ」開設を契機に、小型バス化や運行ルート等の大幅な見直しを行い、新たな「風ぐるま」として運行を開始している。その結果、地域交通としての利便性の向上に加えて、区の人口増加に伴い、既存の利用者に加え新たな利用者も増加している。

その一方で、千代田区では第45回世論調査をはじめ、風ぐるま利用状況アンケートや千代田学アンケート調査等を実施し、利用者の特性現況の風ぐるまの課題について分析しているが、その中で風ぐるまに関して多様な意見や要望が寄せられている。しかし、風ぐるまの目的である地域福祉交通の観点からの風ぐるまに対するニーズを把握し、利用者の要望を踏まえた解決するための情報としては十分とは言い難い。

そこで、地域福祉交通の観点から利用者の要望を踏まえた解決策を検討するために、利用者ならびに想定利用者の風ぐるまに対する要望について詳細に把握することと、千代田区民の移動実態について把握することを目的とし本調査を実施した。



図：本年度調査の目的と位置づけ

1.2. 調査方法・調査対象

調査方法に関しては、千代田区民の日常の移動実態を把握することを目的とした WEB アンケート調査会社が保有するモニターを用いた調査（以下：WEB アンケート調査）と、風ぐるまの利用者や利用候補者を対象に風ぐるまのニーズ・要望について把握することを目的とした据え置きアンケート調査を実施することとした。以下に両調査方法の比較表を示す。なお、据え置きアンケートにおいては、長寿会に協力依頼を行いサンプルの確保を行った。

表 調査方法の比較表

調査方法	WEB アンケート調査	据え置きアンケート調査
対象	千代田区民全般	風ぐるまの利用者・利用想定者
調査期間	令和2年7月27日～8月7日	令和2年7月27日～8月21日
配布・回収方法	WEB 上で実施	区内主要施設に調査票を設置 回収ボックスで調査票を回収
サンプル数	300	200 以上
概要	区民の日常の移動実態を把握することを目的に実施する。WEB 調査会社が保有するモニターに対し行うことで、一定のサンプルの確保が可能である。	地域福祉交通の観点を踏まえた、風ぐるまのニーズや課題について整理することを目的に、区内の主要施設にアンケート票を設置し調査を実施した。

1.3. 据え置きアンケートの設置場所

据え置きアンケートは過年度に行われた“風ぐるま利用状況アンケート調査”と同様の場所に設置した。設置場所および設置枚数を下記に示す。

表 据え置きアンケートの設置場所

区分	設置場所	設置枚数
区役所	区役所（総合窓口・3F 窓口）	50@2=100
	区役所 出張所	50@6=300
高齢者施設	かがやきプラザ	50
	高齢者活動センター	50
	いきいきプラザ一番町	50
	岩本町ほほえみプラザ	50
	かんだ連雀	50
	ジロール麴町	50
	ジロール神田佐久間町	50
	淡路にこにこフォーユープラザ	50
障害者施設	えみふる	50
	モフカ	50
	ジョブ・サポート・プラザちよだ	50
児童館	西神田児童センター	50
	一番町児童館	50
	四番町児童館	50
	神田児童館	50
保育園	麴町保育園	50
	神田保育園	50
	西神田保育園	50
	四番町保育園	50
その他	九段学習館	50
	スポーツセンター	50
合計		1,450

1.4. 実施スケジュール

以下の実施スケジュールでアンケート調査を実施した。

	6月		7月				8月				
	22	29	6	13	20	27	3	10	17	24	31
アンケート調査項目の検討											
アンケート調査票の作成											
WEB調査会社との調整											
据置アンケート設置位置の検討											
据置アンケート設置施設との調整											
据置アンケート票の印刷											
WEBアンケート調査の実施											
据置アンケート調査の実施											
アンケート調査結果の整理											

1.5. 調査項目概要

調査項目を検討するための前段の整理として、過年度に調査されている項目について整理を行い、本年度行うべき調査内容について検討した。結果を以下の表に示す。過年度調査においては、個人属性や利用区間・風ぐるまに対する要望に関して網羅的に調査されているが、風ぐるまを利用して具体的にどの施設に行っているのか調査されていないことに加え、風ぐるまが“地域福祉運送”であるという観点からの設問が不十分である。

そこで、利用者・利用想定者をターゲットとした据え置きアンケート調査では、個人属性や個人の移動能力から風ぐるまのターゲットとなる層を抽出し、風ぐるまの運行内容に関する課題を抽出することを目的に調査を実施した。

一方で、バス路線や運行サービス内容を検討する際には、現況の人口分布や地域全体での移動特性を把握することは必要不可欠である。これらの項目は国勢調査や東京都市圏パーソントリップ調査を使用し大まかに整理可能であるが、千代田区民の移動実態をより詳細に把握するために Web アンケート調査を実施した。

表 過年度の調査項目と本年度の調査内容

対象者		千代田区在住者及び 区外在住で区内に 在勤・在学している 人	千代田区各所での 据え置きアンケート (区民・区外在 住者共に対象)	千代田区民	風ぐるま利用者	千代田区民	風ぐるまの利用者 及び利用想定者	—
区分	調査内容	千代田学	利用状況アンケート	世論調査	乗降調査	Web調査アンケート	据え置きアンケート	統計調査
個人属性	居住地	○	○	○		○	○	
	性別	○		○		○	○	
	年代	○	○	○		○	○	
	職業	○				○	○	
	免許保有	○				○	○	
	自動車保有	○						
	自動車の運転頻度					○	○	
	歩行可能時間					○	○	
	移動する際の制約(問題点)について					○	○	
移動特性	千代田区内を移動する際の目的	○						○
	千代田区内で利用する移動手段	○						
	普段よく行く施設および移動手段等					○		
	普段よく利用する駅について					○	○	
	日常の移動実態(OD・目的・時刻)							○ (東京PTより整理)
利用の有無および 風ぐるまの利用実態	風ぐるまの認知・福祉目的であることを知っているか					○	○	
	風ぐるま利用の有無	○	○	○		○	○	
	よく使うルート		○			○	○	
	利用区間	○			○	○	○	
	具体的な目的地(施設名)					○	○	
	利用時間	○				○	○	
	利用頻度	○	○		○	○	○	
	利用目的	○	○	○	○	○	○	
家族の利用の有無	運賃の支払い方法		○		○	○	○	
	家族が風ぐるまを利用しているか	○						
	誰が利用したか	○						
	利用目的	○						
どうすれば、もっと利用するか	病院発着のバス停が増えたら	○						
	公共施設発着のバス停が増えたら	○						
	福祉施設発着のバス停が増えたら	○						
	企業発着のバス停が増えたら	○						
	マンション発着のバス停が増えたら	○						
	散歩場所発着のバス停が増えたら	○						
	買物場所発着のバス停が増えたら	○						
	駅発着のバス停が増えたら	○						
	他区の病院や公共施設発着のバス停が増えたら	○						
	ルートは今のまま停留所を増やす		○					
	ルートを変更して停留所を増やす		○					
	バスの本数が増えたら	○	○					
	運行時間が拡大したら	○	○					
	ルートを双方向にする		○					
	ルートをシンプルにする		○					
	ルートを広げる		○					
	ルートを変えないでほしい		○					
	ダイヤを変えないでほしい		○					
バスが大きくなったら	○							
風ぐるまに不便に感じている点						○	○	
どうすれば利用が増えるか(利用するようになるか)						○	○	
風ぐるまを利用していきたい施設						○	○	
(未利用者の)意見抽出	利用しない理由	○	○	○				
	代替りの交通手段	○						
風ぐるまの印象について	利用発着地からバス停までの距離	○						
	バスの行先(バス停の数)	○						
	運行本数	○						
	運賃	○						
	バスの便数	○						
	運転手のサービス	○						
	運行時間帯	○						
	運行継続の是非	○						
居住地のコミバスを利用について (千代田区外の居住者を対象)	居住地のコミバスを利用したか	○						
	利用頻度	○						
	利用目的	○						
	感想	○						
	利用しない理由	○						
路線バスについて	代替りの交通手段	○						
	どのような時に路線バスを利用するか	○						
風ぐるまの要望について	停留所に関する要望		○					
	ルートに関する要望		○					
	時刻表に関する要望		○					
	乗務員に関する要望		○					
	要望についての自由記述	○	○					
	風ぐるま以外の福祉交通について	新たな公共交通の仕組みへの抵抗感について					○	○
地域特性	人口分布							○
	自動車保有率							○

1.6. 調査内容

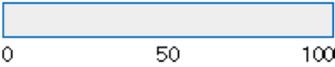
Web アンケート調査及び据え置きアンケート調査における調査内容を以下に示す。

【Web アンケート調査】

アンケート画面開始

Page 1

※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)


0 50 100(%)

あなた自身についてお答えください。

Q1

必須設定

回答必須

Q1
あなたの性別を選択してください。

- 1 男性
- 2 女性
- 3 答えたくない

Q2

必須設定

回答必須

対象外条件

Q2 = 「1.17歳以下」(即時回答終了)

Q2
あなたの年齢を選択してください。

- 1 17歳以下
- 2 18歳～19歳
- 3 20代
- 4 30代
- 5 40代
- 6 50代
- 7 60代
- 8 70歳以上

次へ


0 50 100(%)

Q3A

あなたのお住まいの都道府県をお知らせください。

次へ

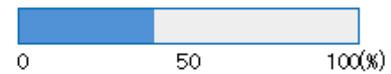


Q3B

あなたのお住まいの市区町村をお選びください。

- 1 千代田区
- 2 千代田区以外

次へ



Q3

あなたの居住地の郵便番号を教えてください。

 -

次へ



Q4

あなたの職業を教えてください。

- 1 会社員・公務員
- 2 自営業
- 3 アルバイト・パート
- 4 主婦・主夫
- 5 学生
- 6 無職
- 7 その他

次へ

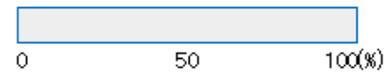


Q5

自動車免許を保有しているか教えてください。

- 1 保有している
- 2 保有していたが返納した
- 3 保有していない

次へ

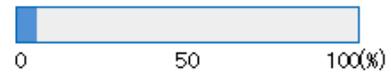


Q6

あなたは普段どのくらい自動車を運転するか教えてください。

- 1 週3日以上
- 2 週1～2回
- 3 月1～3回
- 4 2～3か月に1回
- 5 免許は持っているがほとんど運転しない
- 6 免許は持っているが全く運転しない

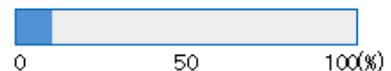
次へ

**Q7**

あなたは、ご自宅から最寄りの駅・停留所までの徒歩時間について、最大で何分までならば、公共交通を無理なく利用できますか。

- 1 徒歩0分(家の前)
- 2 徒歩3分まで
- 3 徒歩5分まで
- 4 徒歩10分まで
- 5 徒歩10分以上
- 6 徒歩時間の大小に関わらず公共交通機関は利用しない

次へ

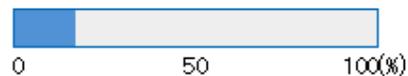


Q8

あなたの移動を行う際の問題点について教えてください。(いくつでも)

- 1 杖を使わなければ歩行できない
- 2 車いすを使わなければ移動できない
- 3 上り坂・下り坂・階段等の移動が難しい
- 4 子供と移動する際にベビーカーを用いて移動している
- 5 その他
- 6 特に問題はない

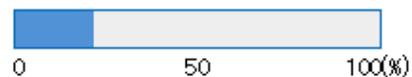
次へ

**Q9A**

あなたが日頃よく訪れる施設について、施設名を教えてください。

- 1番目によく訪れる施設
- 2番目によく訪れる施設
- 3番目によく訪れる施設

次へ



Q9B

あなたが日頃よく訪れる施設について、訪問目的を教えてください。(それぞれいくつでも)

										
		通勤・通学	買い物・食事	通院・リハビリ	娯楽・趣味・習い事	業務（打合せ等）	（区役所や銀行等での）手続き等	送迎・付添い	観光	その他
1	1番目によく訪れる施設【○○○(Q9A_1回答再掲)】	1 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	4 <input type="checkbox"/>	5 <input type="checkbox"/>	6 <input type="checkbox"/>	7 <input type="checkbox"/>	8 <input type="checkbox"/>	9 <input type="checkbox"/> <input type="text"/>
2	2番目によく訪れる施設【○○○(Q9A_2回答再掲)】	1 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	4 <input type="checkbox"/>	5 <input type="checkbox"/>	6 <input type="checkbox"/>	7 <input type="checkbox"/>	8 <input type="checkbox"/>	9 <input type="checkbox"/> <input type="text"/>
3	3番目によく訪れる施設【○○○(Q9A_3回答再掲)】	1 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	4 <input type="checkbox"/>	5 <input type="checkbox"/>	6 <input type="checkbox"/>	7 <input type="checkbox"/>	8 <input type="checkbox"/>	9 <input type="checkbox"/> <input type="text"/>

Q9C

あなたが日頃よく訪れる施設について、訪問頻度を教えてください。(それぞれひとつずつ)

		週に4回以上	週に2〜3回	週に1回程度	月に数回程度	それ以下
		1	2	3	4	5
1	1番目によく訪れる施設【〇〇〇(Q9A_1回答再掲)】	1 <input type="radio"/>	2 <input type="radio"/>	3 <input type="radio"/>	4 <input type="radio"/>	5 <input type="radio"/>
2	2番目によく訪れる施設【〇〇〇(Q9A_2回答再掲)】	1 <input type="radio"/>	2 <input type="radio"/>	3 <input type="radio"/>	4 <input type="radio"/>	5 <input type="radio"/>
3	3番目によく訪れる施設【〇〇〇(Q9A_3回答再掲)】	1 <input type="radio"/>	2 <input type="radio"/>	3 <input type="radio"/>	4 <input type="radio"/>	5 <input type="radio"/>

Q9D

あなたが日頃よく訪れる施設について、移動手段を教えてください。(それぞれいくつでも)

		鉄道・地下鉄	路線バス	風ぐるま※	自動車	送迎	タクシ-	車いす等	デイス-ビス等	その他
		1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	1番目によく訪れる施設【〇〇〇(Q9A_1回答再掲)】	1 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	4 <input type="checkbox"/>	5 <input type="checkbox"/>	6 <input type="checkbox"/>	7 <input type="checkbox"/>	8 <input type="checkbox"/>	9 <input type="checkbox"/> <input type="text"/>
2	2番目によく訪れる施設【〇〇〇(Q9A_2回答再掲)】	1 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	4 <input type="checkbox"/>	5 <input type="checkbox"/>	6 <input type="checkbox"/>	7 <input type="checkbox"/>	8 <input type="checkbox"/>	9 <input type="checkbox"/> <input type="text"/>
3	3番目によく訪れる施設【〇〇〇(Q9A_3回答再掲)】	1 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	4 <input type="checkbox"/>	5 <input type="checkbox"/>	6 <input type="checkbox"/>	7 <input type="checkbox"/>	8 <input type="checkbox"/>	9 <input type="checkbox"/> <input type="text"/>

※千代田区内を運行している地域福祉交通(ピンク色のバス)

Q9E

あなたが日頃よく訪れる施設について、滞在時間帯を教えてください。

1番目によく訪れる施設【○○○(Q9A_1回答再掲)】

自宅を出発する時刻(行き) 時 分

施設を出発する時刻(帰り) 時 分

2番目によく訪れる施設【○○○(Q9A_2回答再掲)】

自宅を出発する時刻(行き) 時 分

施設を出発する時刻(帰り) 時 分

3番目によく訪れる施設【○○○(Q9A_3回答再掲)】

自宅を出発する時刻(行き) 時 分

施設を出発する時刻(帰り) 時 分

Q10

あなたが千代田区内で最もよく利用する駅を教えてください。

(駅名のみ記入してください。路線名は不要です。なお、千代田区内に普段利用している駅がない場合は「利用する駅はない」を回答してください。)

利用する駅はない

次へ



Q11

あなたは、新型コロナウイルスの流行以降、日常生活の移動に変化がありましたか。(いくつでも)

- 1 外出をしなくなった
- 2 外出をする回数が減った
- 3 人の集まる目的地に行かなくなった
- 4 移動手段を変更した
- 5 特に変化はない
- 6 その他

次へ



Q12

あなたは、千代田区内を運行している地域福祉交通「風ぐるま」(ピンク色のバス)を知っていますか。

- 1 知っている
- 2 知らない

次へ





Q13

「風ぐるま」を利用したことがありますか。

- 1 ○ 利用したことがある
- 2 ○ 利用したことがない

次へ



Q14

あなたが風ぐるまを、最もよく使用するルート(路線)を教えてください。

- 1 麹町ルート
- 2 秋葉原ルート
- 3 富士見・神保町ルート
- 4 内神田ルート

Q14SQ

Q14でお答えのルート(路線)の中で、最もよく使用する区間を教えてください。
(分からなければ施設名でも可)

区間:
~

Q15

Q14SQで回答した区間で風ぐるまを利用し、どこを訪問しましたか。
具体的な施設名を教えてください。

次へ

**Q16**

何時ごろに風ぐるまを利用することが多いですか。(いくつでも)

- 1 始発～9時
- 2 9時～12時
- 3 12時～15時
- 4 15時～18時
- 5 18時以降

Q17

どれくらいの頻度で風ぐるまを利用しますか。

※コロナ禍ではない通常時

- 1 ほぼ毎日
- 2 週に2～3回
- 3 週に1回
- 4 月に2～3回
- 5 月1回
- 6 2-3か月に1回
- 7 それ以下

Q18

どのような目的で風ぐるまを利用しますか。(いくつでも)

- 1 通勤・通学
- 2 買い物・食事
- 3 通院・リハビリ
- 4 娯楽・趣味・習い事
- 5 業務(打合せ等)
- 6 (区役所や銀行等での)手続き等
- 7 送迎・付添い
- 8 観光
- 9 その他

Q19

もし風ぐるまが無ければ、あなたの日常生活はどのように変化しますか。(いくつでも)

- 1 外出をしなくなる
- 2 外出する回数が減る
- 3 別の目的地に変更しなければならない
- 4 代替りの移動手段で移動するが不便になる
- 5 特に変化しない
- 6 その他

Q20

風ぐるまを利用する際に運賃はどのように支払っていますか。

※複数のお支払方法を使用されている場合は、最もよく利用されるお支払方法を選択してください。

- 1 現金
- 2 ICカード
- 3 区民パスポート

次へ

**Q21**

現在の風ぐるまに対して不便に感じる点を教えてください。(いくつでも)

- 1 目的地までに他の交通機関への乗り換えが必要
- 2 行きたい目的地に行けない
- 3 目的地まで遠回り
- 4 行き又は帰りの便がない(一方通行)
- 5 便数が少ない
- 6 停留所で待つのが大変
- 7 停留所まで遠い
- 8 始発が遅い
- 9 終発が早い
- 10 乗り方や時刻表・ルートが分かりにくい
- 11 時間通りに来ない
- 12 車内が混雑・座れない
- 13 運賃が高い
- 14 その他
- 15 不便に感じる点はない

Q22

どのようにすれば風ぐるまを利用する機会は増えますか(利用されていない方は、どうすれば風ぐるまを利用するようになりますか)。(いくつかでも)

- 1 停留所が自宅・目的地の近くにあれば
- 2 目的地までの所要時間が短くなったら
- 3 逆回りのルートがあれば
- 4 便数が増えれば
- 5 停留所にベンチ等が整備されたら
- 6 始発が早くなれば
- 7 終発が遅くなれば
- 8 乗り方や時刻表・ルートが分かるようになれば
- 9 時刻通り来るようになれば
- 10 バスが大きくなれば
- 11 運賃が安くなれば
- 12 その他
- 13 サービスが変わっても利用する機会は増えない・利用しない

Q23

現在運行されているルートの範囲外も含めて、風ぐるまを利用して行きたい施設を教えてください。

Q24

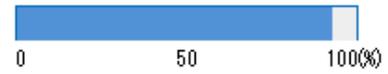
次のような公共交通の仕組みについて、あなたはどのように思いますか。(それぞれひとつずつ)

		全く抵抗がない	あまり抵抗がない	どちらとも言えない	少し抵抗がある	かなり抵抗がある
1	公共交通利用時に電話で予約する	1○	2○	3○	4○	5○
2	公共交通利用時にスマホ等のアプリ(またはインターネット)で予約する	1○	2○	3○	4○	5○
3	地域のボランティア等(バス等のドライバーではない)人が運行する車に乗車する	1○	2○	3○	4○	5○
4	同じ方面に移動する人たちが集まってタクシーに相乗りする	1○	2○	3○	4○	5○

Q25

風ぐるまや千代田区内の移動に対するご意見・ご要望を、ご自由にお書きください。

送信



【据え置き調査】

地域福祉交通「風ぐるま」についてのアンケート

「風ぐるま」の見直しを行うため、みなさまの利用状況等についてお聞かせください。

Q1 千代田区内を運行している地域福祉交通「風ぐるま」(ピンク色のバス)を知っていますか。	1. 知っている 2. 知らない
Q2 「風ぐるま」を利用したことがありますか。	1. ある (⇒Q3へ) 2. ない (⇒Q10へ)

・利用したことがある方にお聞きます。

Q3 最も利用するルートはどれですか。また、その区間はどこですか。	1. 麴町ルート 2. 富士見・神保町ルート 3. 内神田ルート 4. 秋葉原ルート 区間：()～()
Q4 風ぐるままでどこを訪問しましたか。(複数回答可)	※施設名をお書きください。
Q5 何時ごろ利用することが多いですか。(複数回答可)	1. 始発～9時 2. 9時～12時 3. 12時～15時 4. 15時～18時 5. 18時以降
Q6 どれぐらい利用しますか。 ※コロナ禍ではない通常時	1. ほぼ毎日 2. 週2～3回 3. 週1回 4. 月2～3回 5. 月1回 6. 2～3ヵ月に1回 7. それ以下
Q7 どのような目的で利用しますか。(複数回答可)	1. 通勤・通学 2. 買い物・食事 3. 通院・リハビリ 4. 娯楽・趣味・習い事 5. 仕事 6. 手続き(区役所や銀行等) 7. 送迎・付き添い 8. 観光 9. その他()
Q8 運賃はどのように支払っていますか。	1. 現金 2. ICカード 3. 区民パスポート
Q9 不便に感じている点があれば教えてください。(複数回答可)	1. 目的地まで他の交通機関への乗り換えが必要 2. 行きたい目的地に行けない 3. 目的地まで遠回り 4. 行き又は帰りの便がない(一方通行) 5. 便数が少ない 6. 停留所で待つのが大変 7. 停留所まで遠い 8. 始発が遅い 9. 終発が早い 10. 乗り方・時刻表・ルートが複雑 11. 時刻通りに来ない 12. 車内が混雑・座れない 13. 運賃が高かい 14. その他() 15. 不便に感じている点はない

・利用したことがある方、利用したことがない方両方にお聞きます。

Q10 どのようにすれば利用する機会が増えますか。また、利用したことがない方はどのようにすれば利用したいと思えますか。(複数回答可)	1. 停留所が自宅・目的地の近くにあれば 2. 目的地までの所要時間が短くなれば 3. 逆回りのルートがあれば 4. 便数が増えれば 5. 停留所にベンチ等が整備されたら 6. 始発が早くなれば 7. 終発が遅くなれば 8. 乗り方・時刻表・ルートが分かるようになれば 9. 時刻通りに来るようになれば 10. バスが大きくなれば 11. 運賃が安くなれば 12. その他() 13. サービスが変わっても利用する機会が増えない・利用しない
Q11 現在のルートの範囲外も含めて、風ぐるまで行きたい施設はどこですか。(複数回答可)	※施設名をお書きください。



裏面もあります。

Q12 以下の仕組みについて、あなたはどのように思いますか。					
<項目>	弱 ← 抵抗 → 強				
	(抵抗ない)	(どちらとも言えない)		(抵抗ある)	
1. 公共交通利用時に電話で予約する	1	2	3	4	5
2. 公共交通利用時にスマホ等のアプリ（またはインターネット）で予約する	1	2	3	4	5
3. 地域のボランティア等（バス等のドライバーではない人）が運転する車に乗る	1	2	3	4	5
4. 同じ方面に移動する人たちが集まってタクシーに相乗りする	1	2	3	4	5

・あなたについてお聞きます。

Q13 性別を教えてください。	1. 男性 2. 女性 3. 答えたくない
Q14 年齢を教えてください。	1. 19歳以下 2. 20代 3. 30代 4. 40代 5. 50代 6. 60代 7. 70歳以上
Q15 職業を教えてください。	1. 会社員・公務員 2. 自営業 3. アルバイト・パート 4. 主婦・主夫 5. 学生 6. 無職 7. その他（ ）
Q16 居住地の郵便番号を教えてください。	〒（ - ）
Q17 自動車免許をお持ちですか。	1. 保有している（⇒Q18へ） 2. 返納した（⇒Q19へ） 3. 保有していない（⇒Q19へ）
Q18 自動車の運転頻度を教えてください。	1. 週3回以上 2. 週1～2回 3. 月1～3回 4. 2～3カ月に1回 5. ほとんど運転しない 6. まったく運転しない
Q19 自宅から最寄り駅・停留所まで、最大で何分までなら無理なく歩けますか。	1. 0分（家の前） 2. 3分まで 3. 5分まで 4. 10分まで 5. 10分以上 6. 徒歩時間に関わらず、公共交通機関は利用しない
Q20 移動する際の問題点があれば教えてください。 (複数回答可)	1. 杖を使わなければ歩行できない 2. 車いすを使わなければ移動できない 3. 坂道・階段等の移動がむずかしい 4. 子どもと移動する際にベビーカーを用いて移動している 5. その他（ ） 6. 特に問題はない
Q21 千代田区内で最も利用する駅はどこですか。	※駅名をお書きください。

・風ぐるまや千代田区内の移動に対するご意見、ご要望があればご自由にお書きください。

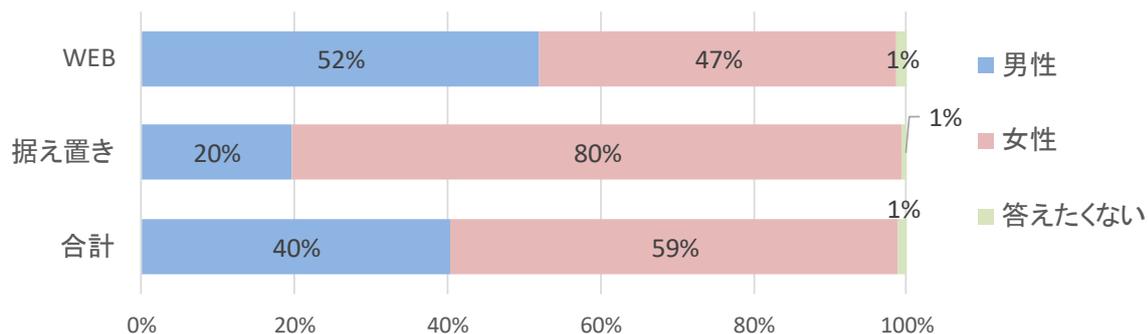
ご協力ありがとうございました。

2. 調査結果

2.1. 単純集計結果

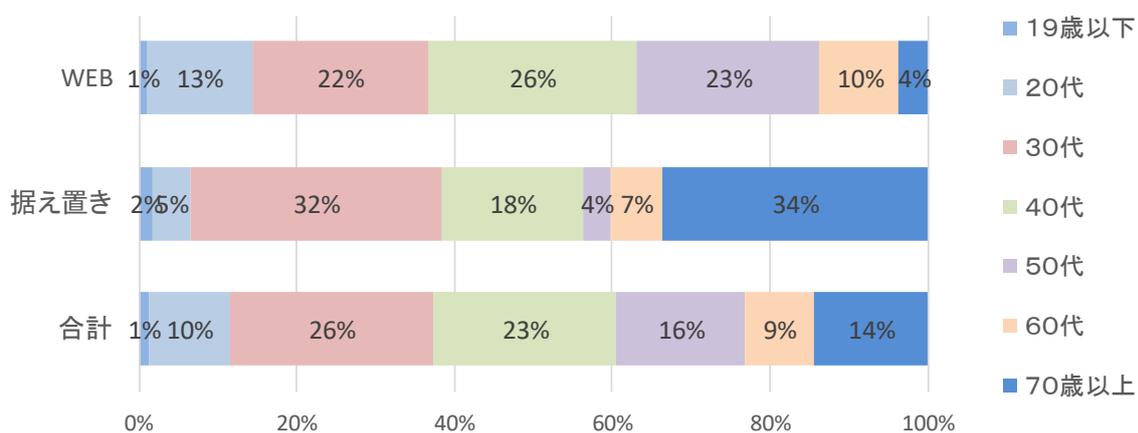
①性別

全体では男性 4 割、女性 6 割と女性の方が多かった。据え置き調査では、女性が 8 割であった。



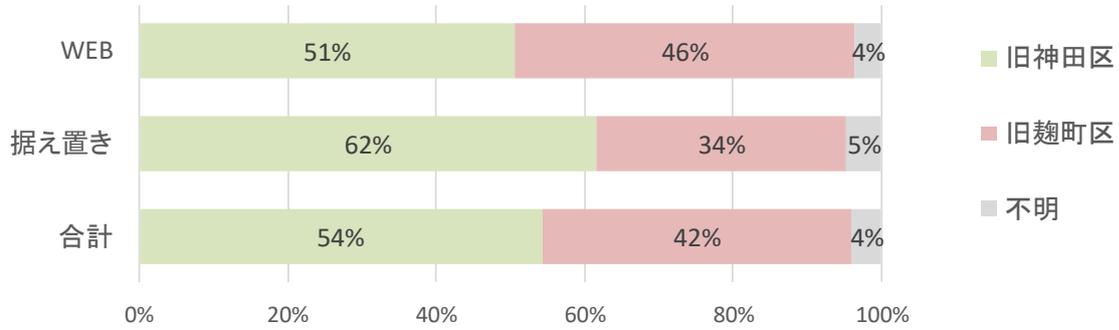
②年代

全体では、20代～70歳以上まで、概ね均衡した年代割合であった。据え置き調査では70歳以上の方が多かった。



③居住地

全体では、旧神田区と旧麴町区で同数であったが、据え置き調査では若干旧神田区の方が多かった。



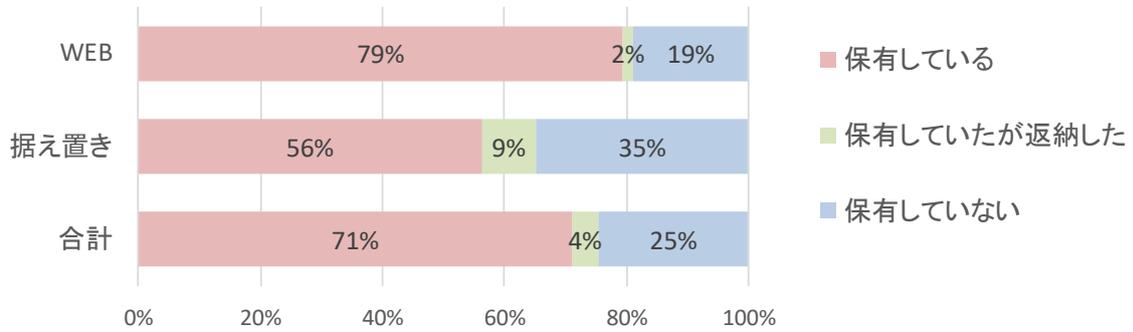
④職業

全体で、会社員・公務員が5割以上あり、WEB調査では、会社員・公務員が多く、据え置き調査では無職の方が多かった。



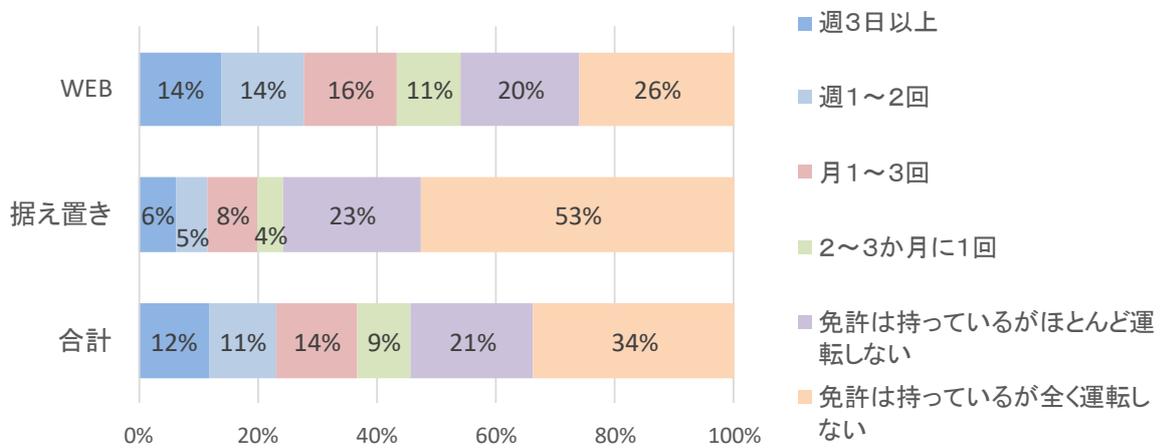
⑤自動車免許の有無

全体で、運転免許保有者が7割であった。据え置き調査の方が、自動車免許を保有していない方が多かった。



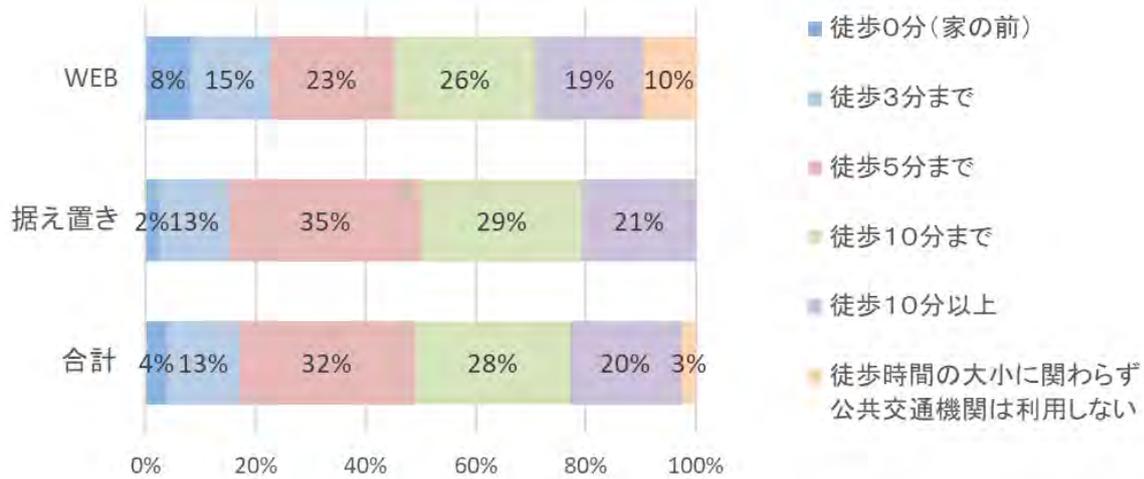
⑥運転頻度

全体で、“ほとんど運転しない”または“全く運転しない”が5割以上であった。据え置き調査の方が、WEB調査と比べ“ほとんど運転しない”または“全く運転しない”と回答した人が多かった。



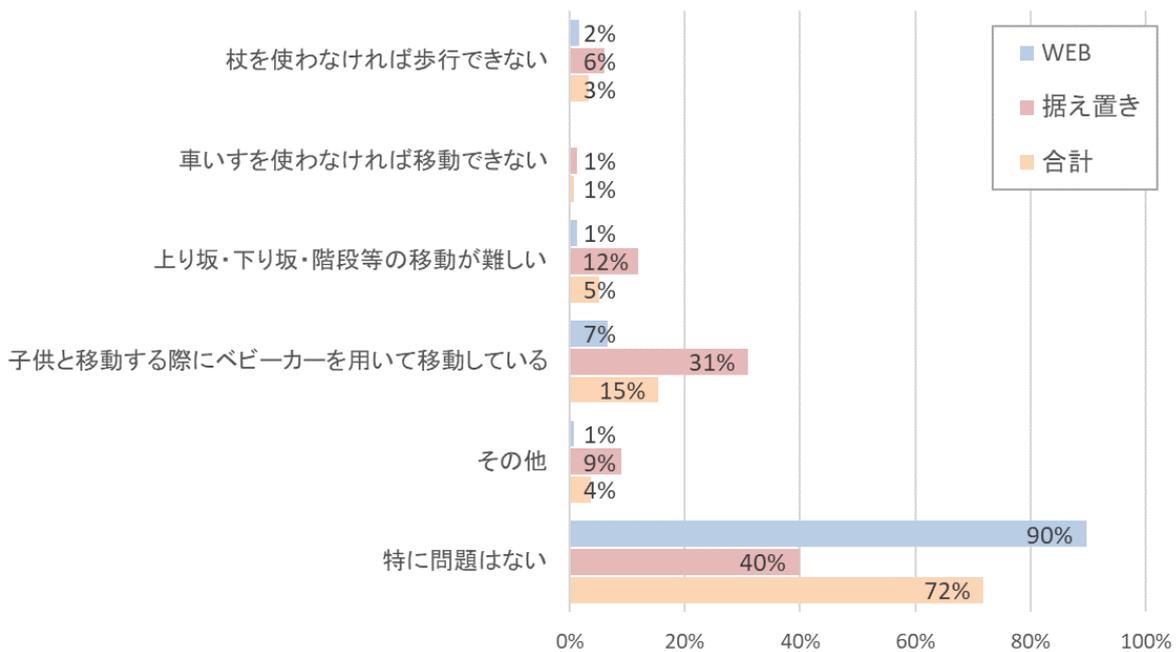
⑦最寄り駅・停留所までの歩行可能時間

全体で徒歩5分までが約5割であった。・据え置き調査の方が、WEB調査と比べ、歩行可能時間が若干短い傾向であった。



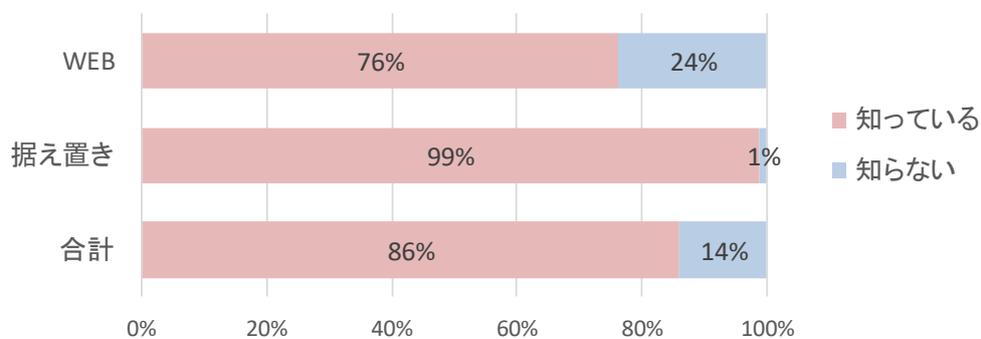
⑧移動制約

据え置き調査の方がWEB調査と比べ、移動制約がある方が多い傾向であった。特に“ベビーカーを使用している方”や“上り坂・下り坂・階段等の移動が難しい方”が多く見られた。



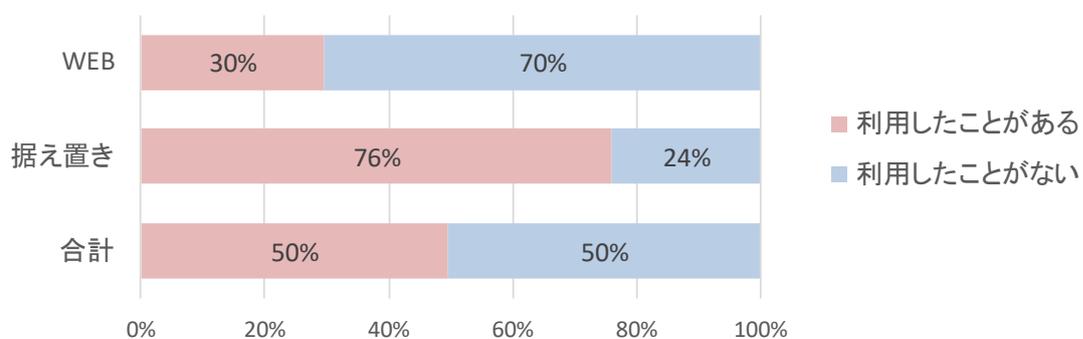
⑨風ぐるまの認知

全体で、風ぐるまについて知っている人が 8 割以上であった。据え置き調査の方が WEB 調査と比べ、風ぐるまの認知度は高く、ほぼすべての方が風ぐるまを認知していた。



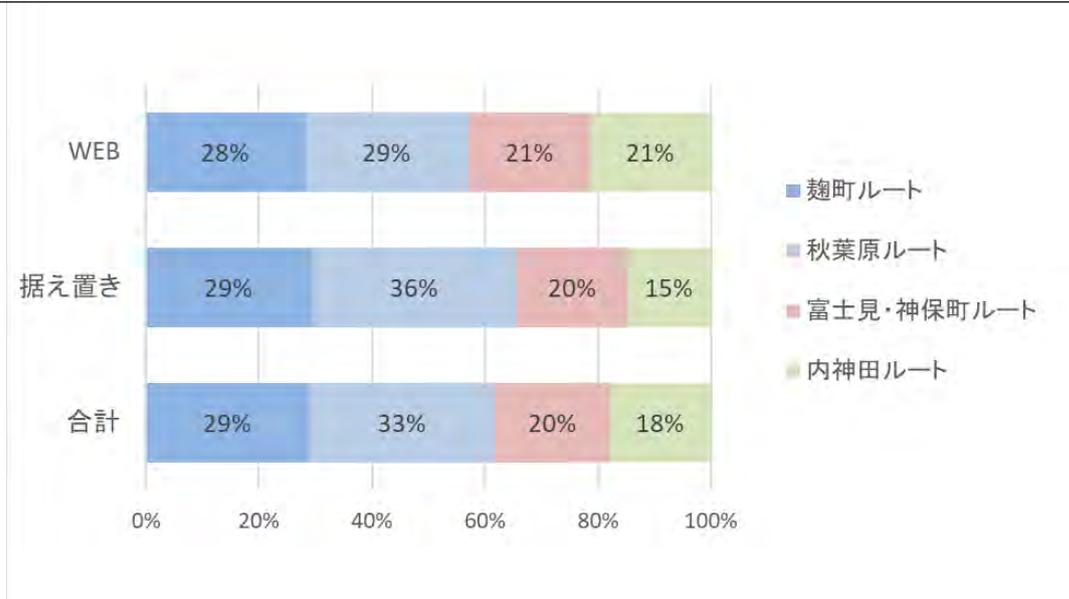
⑩風ぐるまの利用の有無

全体で、風ぐるまを利用したことがある人は 6 割弱であった。据え置き調査の方が WEB 調査と比べ、風ぐるまを利用したことがある方が多く、約 8 割の人が風ぐるまを利用したことがあった。



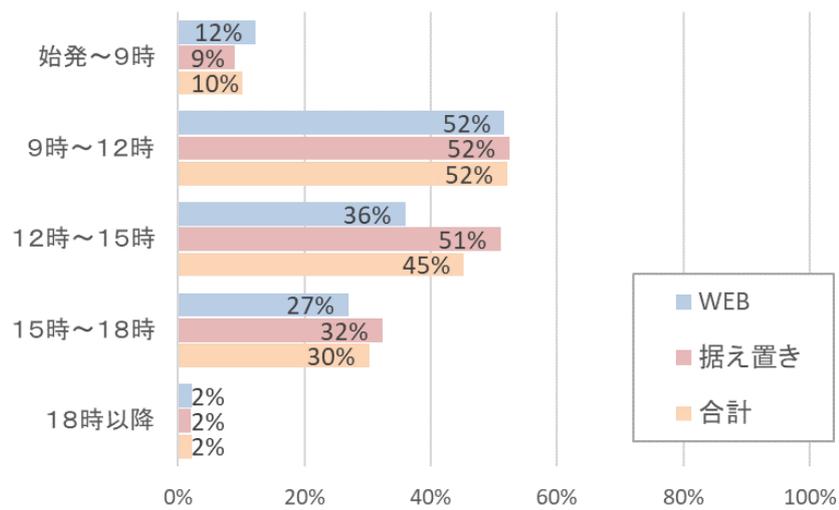
⑪風ぐるまの主な利用ルート

各ルート概ね均衡した利用割合で秋葉原ルートの利用が最も多かった。



⑫風ぐるまの利用時間帯

9時～12時、12時～15時の利用が多かった。WEB調査では12時～15時の利用が据え置き調査と比べ若干少なかった。



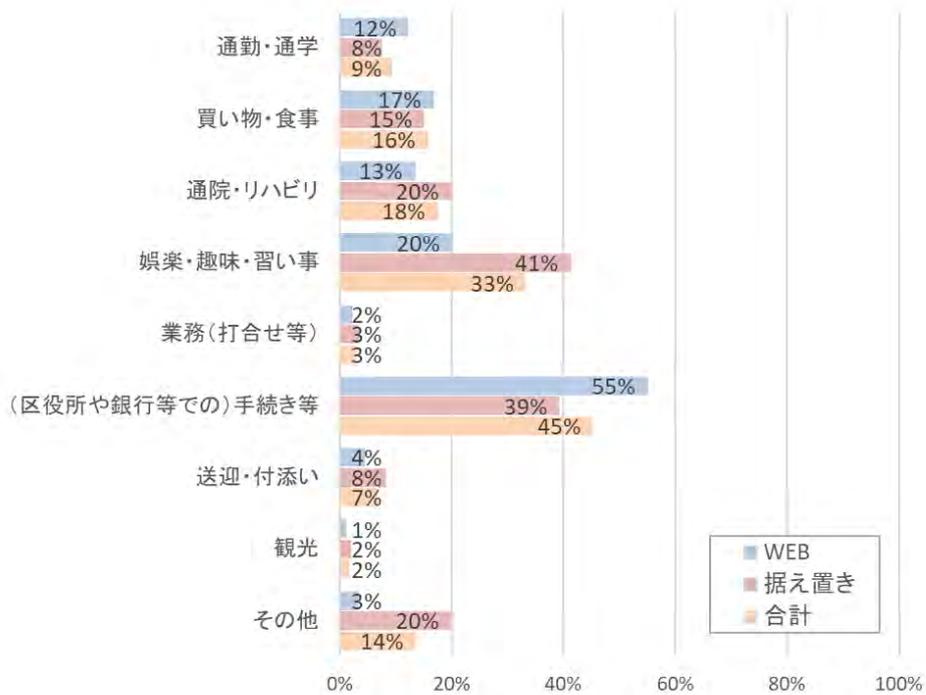
⑬風ぐるまの利用頻度

全体では、風ぐるまを月1回以上利用する人は5割以上であった。据え置き調査の方がWEB調査よりも利用頻度が高く、約7割が月に1回以上利用していた。



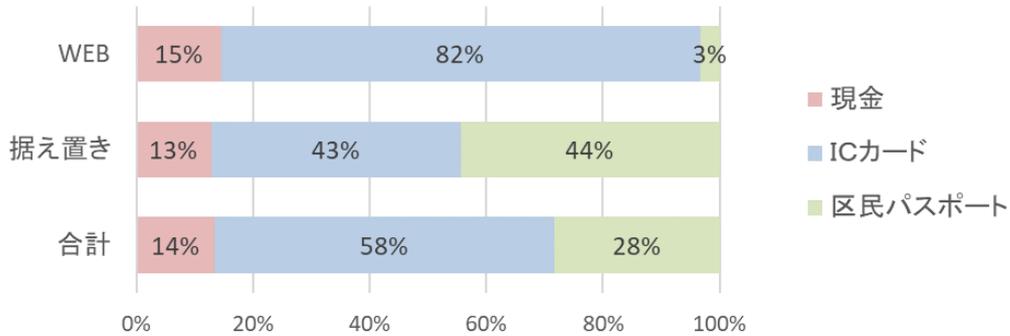
⑭風ぐるまの利用目的

全体で区役所や銀行等での手続きや娯楽・趣味・習い事に使用されていることが多かった。



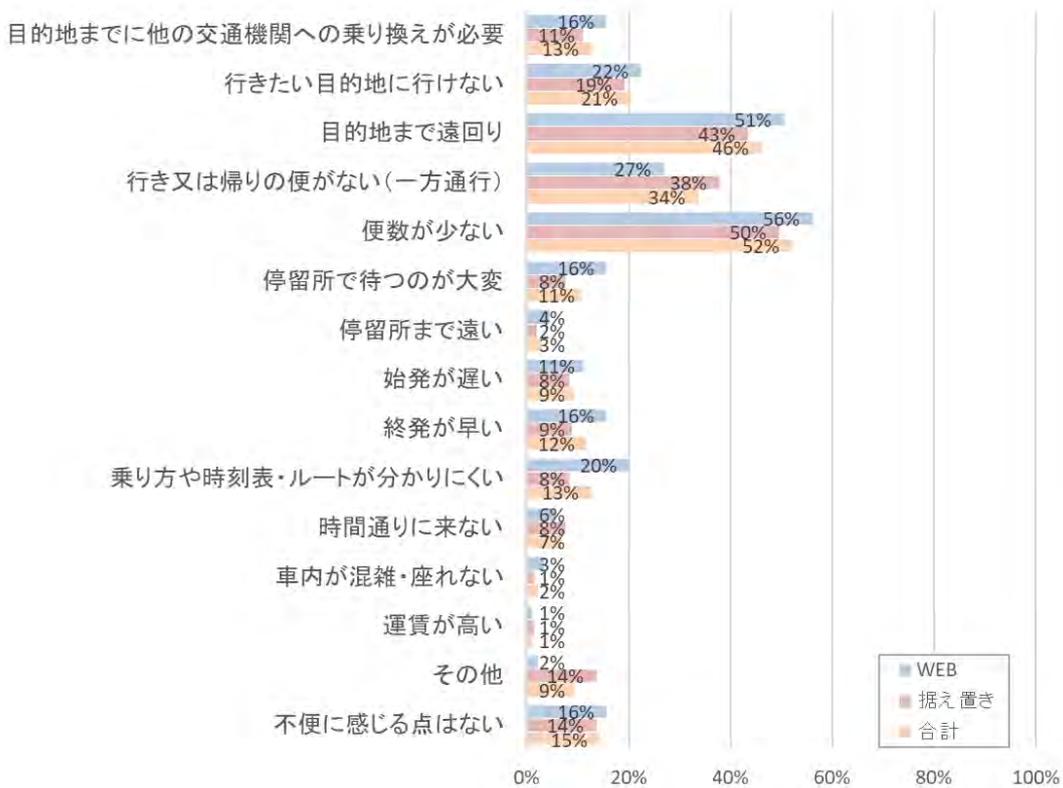
⑮風ぐるまでの運賃支払い方法

全体では、ICカードの利用が約6割と最も多かった。WEB調査では8割以上の方がICカードを利用していたのに対し、据え置き調査では4割以上の方が区民パスポートを利用していた。



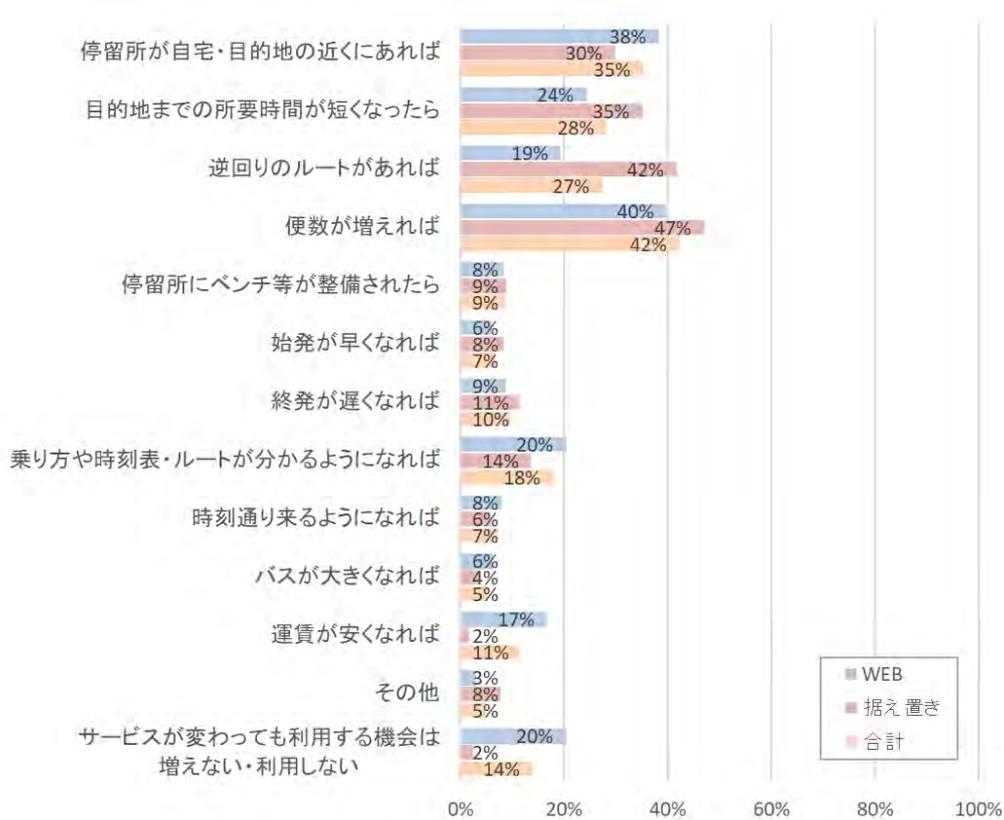
⑯風ぐるまの不便に感じている点

全体で“便数が少ない”・“目的地まで遠回り”・“行き・帰りの便が無い”と回答した人が多かった。



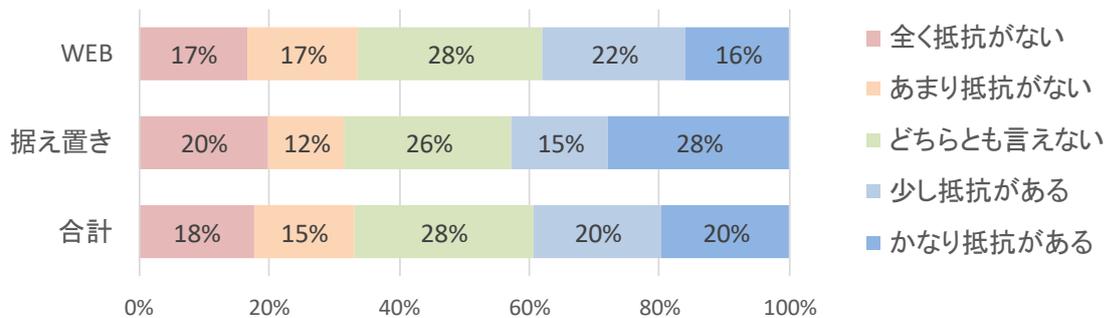
⑰どのようにすれば利用回数が増加するか

全体で、“便数を増やすこと”や“逆回りのルートを開通させること”“新しい停留所を設けること”への要望が多かった。



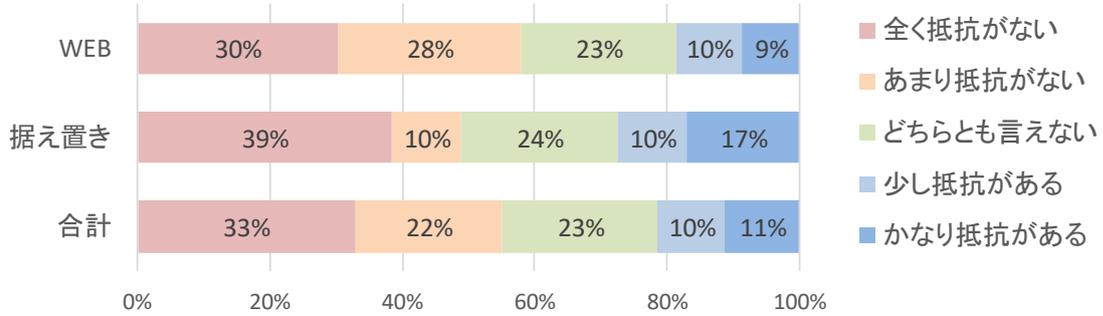
⑱電話予約の抵抗

全体では、4割の人が“少し抵抗がある”“かなり抵抗がある”と回答している。



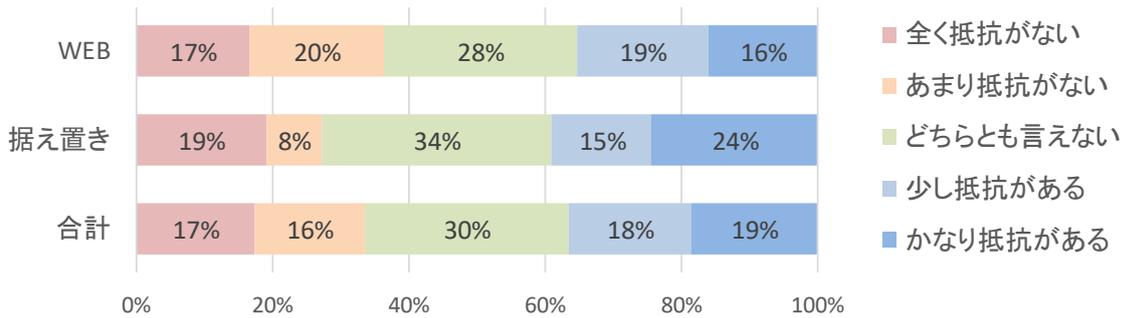
⑱アプリ予約の抵抗

全体で、約 2 割の人が“少し抵抗がある” “かなり抵抗がある”と回答している。



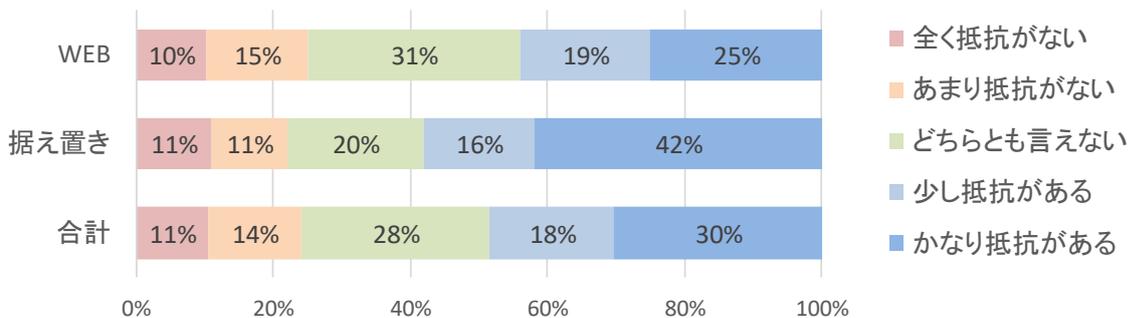
⑳ボランティア運送（プロではない方が運転すること）の抵抗

全体で、約 4 割の人が“少し抵抗がある” “かなり抵抗がある”と回答している。



㉑相乗りタクシーの抵抗

全体で、約 4 割の人が、“少し抵抗がある” “かなり抵抗がある”と回答している。



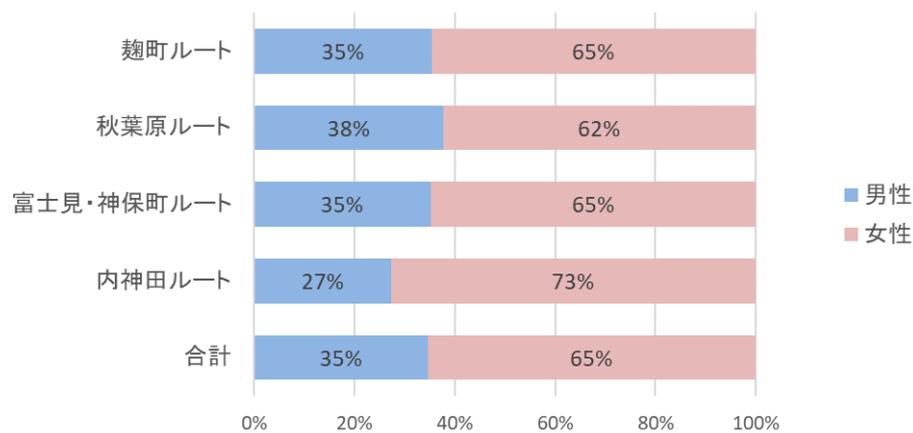
2.2. クロス集計結果

2.1. 利用ルート別の特徴

風ぐるまの利用者全体および運行ルート別の特徴について整理を行った。結果を以下に示す。

①性別

- 各ルート共、女性の利用者が6割以上であった。



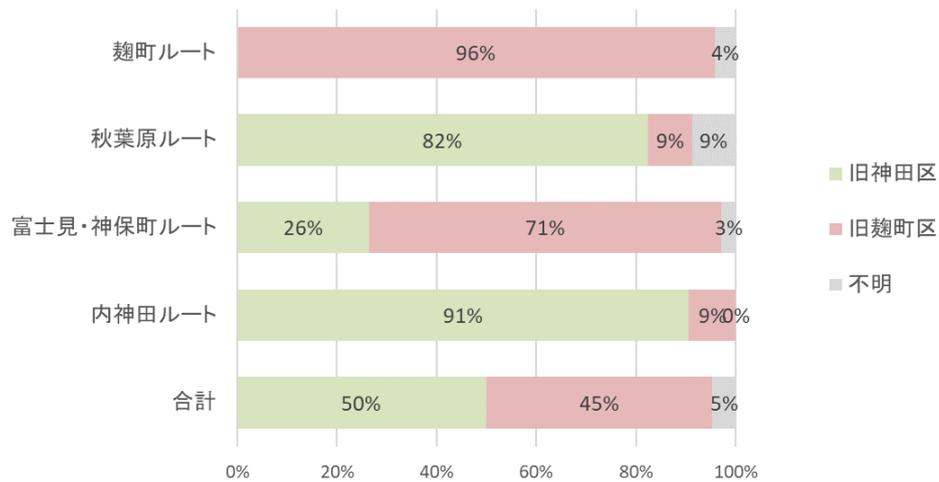
②年代

- 麴町ルート、秋葉原ルートでは、50代以上の方の利用が5割弱であった。
- 内神田ルートは他のルートと比べて高齢者（60歳以上）の利用者が少なかった。



③居住地

麴町ルートの利用者は、ほとんどの方が旧麴町に居住していた。反対に内神田ルートでは、ほぼ旧神田区の利用者であった。



④職業

全体の傾向として会社員・公務員の利用者が多かった。秋葉原ルートにおいては他のルートと比べ無職の方の利用が多かった。



⑤自動車免許の有無

全体で約 7 割の方が運転免許を所有している。秋葉原ルートにおいて、自動車免許を保有していない方の割合が他のルートと比べて高かった。



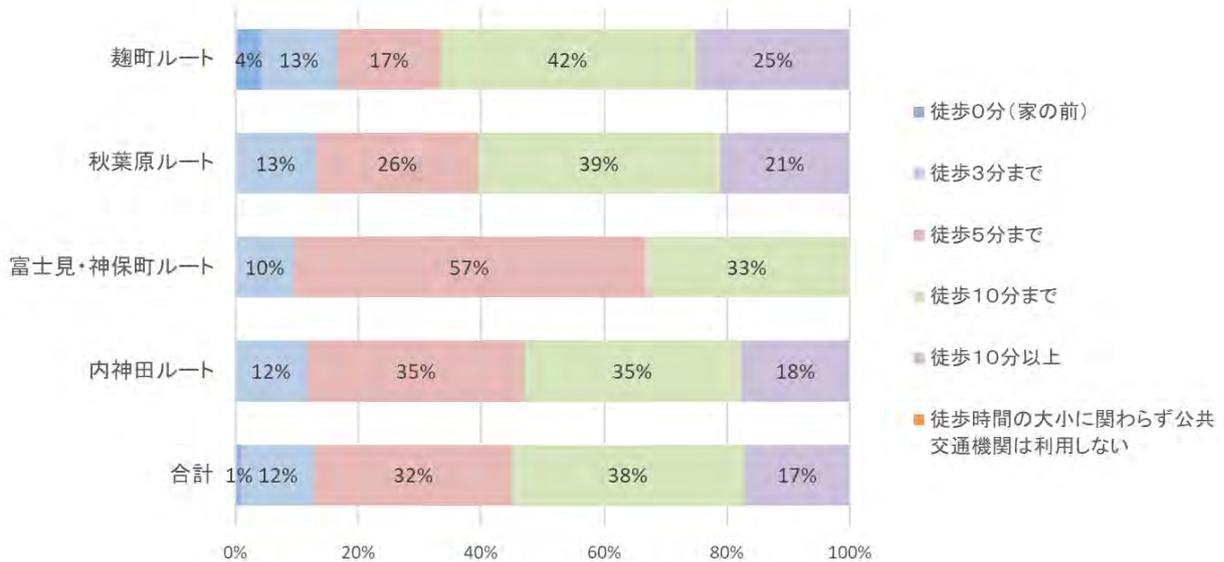
⑥運転頻度

全体の傾向として、免許を持っていても運転しない方が多かった。内神田ルートおよび秋葉原ルートにおいては、免許を持っている方でも全く運転をしない方が多かった。



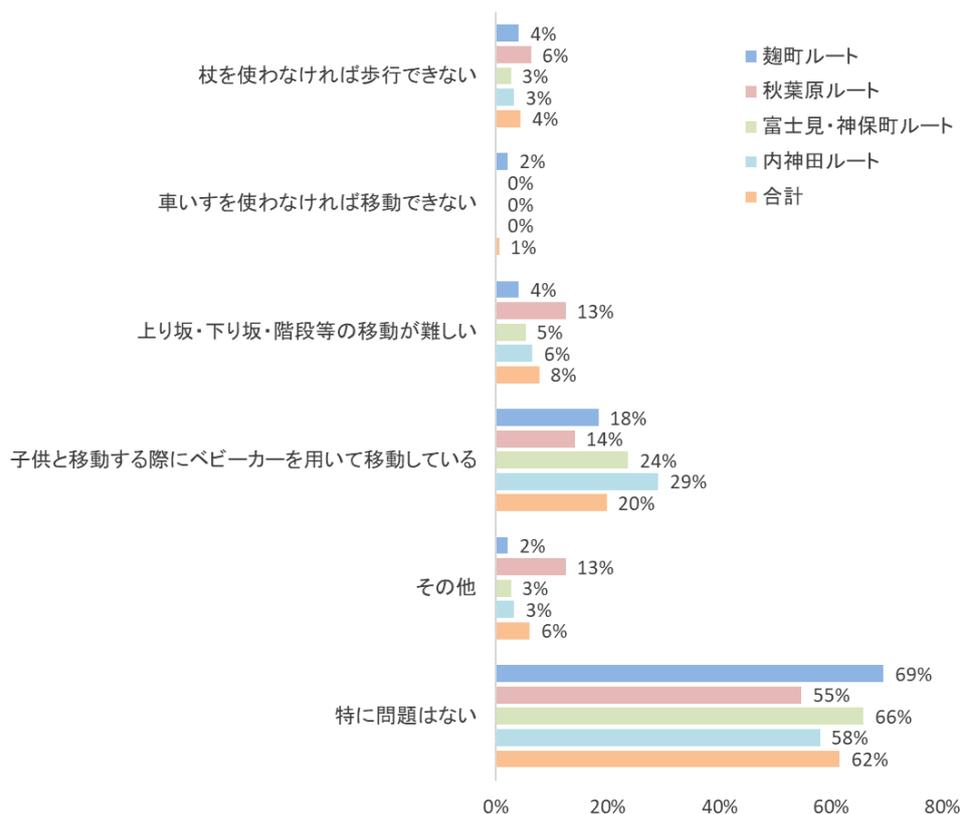
⑦最寄り駅・停留所までの歩行可能時間

全体の傾向としては歩行可能時間が5分以内の方が約4割を占めた。富士見・神保町ルートを使用されている方は、他のルートを使用されている方と比べて歩行可能時間が短い傾向となった。



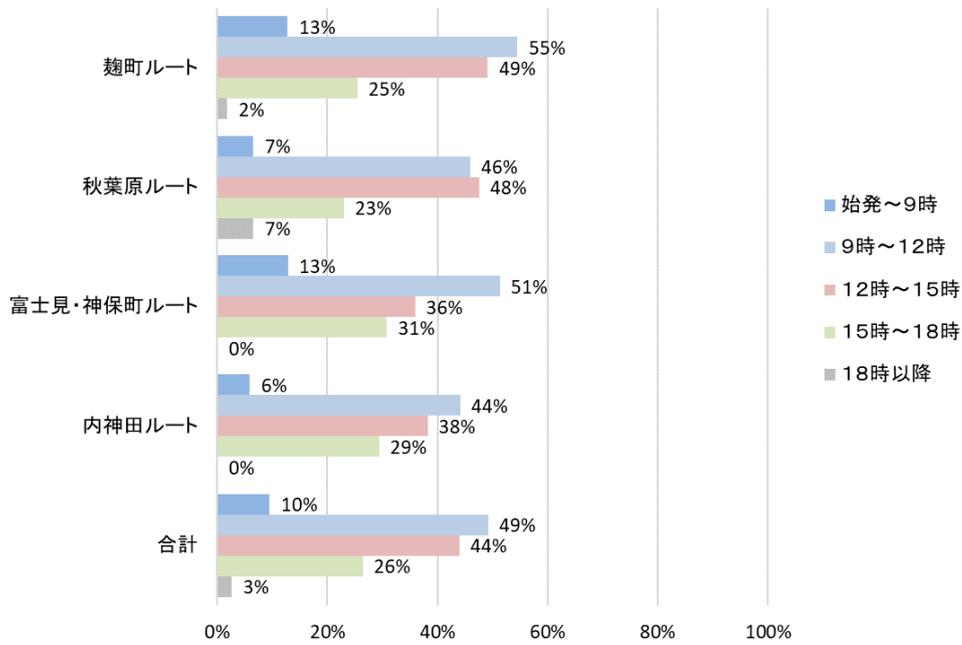
⑧移動制約

全体の傾向として約4割の方が移動に関する制約を抱えていた。富士見・神保町ルートおよび内神田ルートにおいては、特に子供と移動する際にベビーカーを用いて移動している方が多く、秋葉原ルートにおいては杖や車いすを用いなければならない等の身体的制約がある方が多かった。



⑨風ぐるまの利用時間

全体の傾向として9時から15時ごろの利用が多く、各ルートとも似た傾向となった。



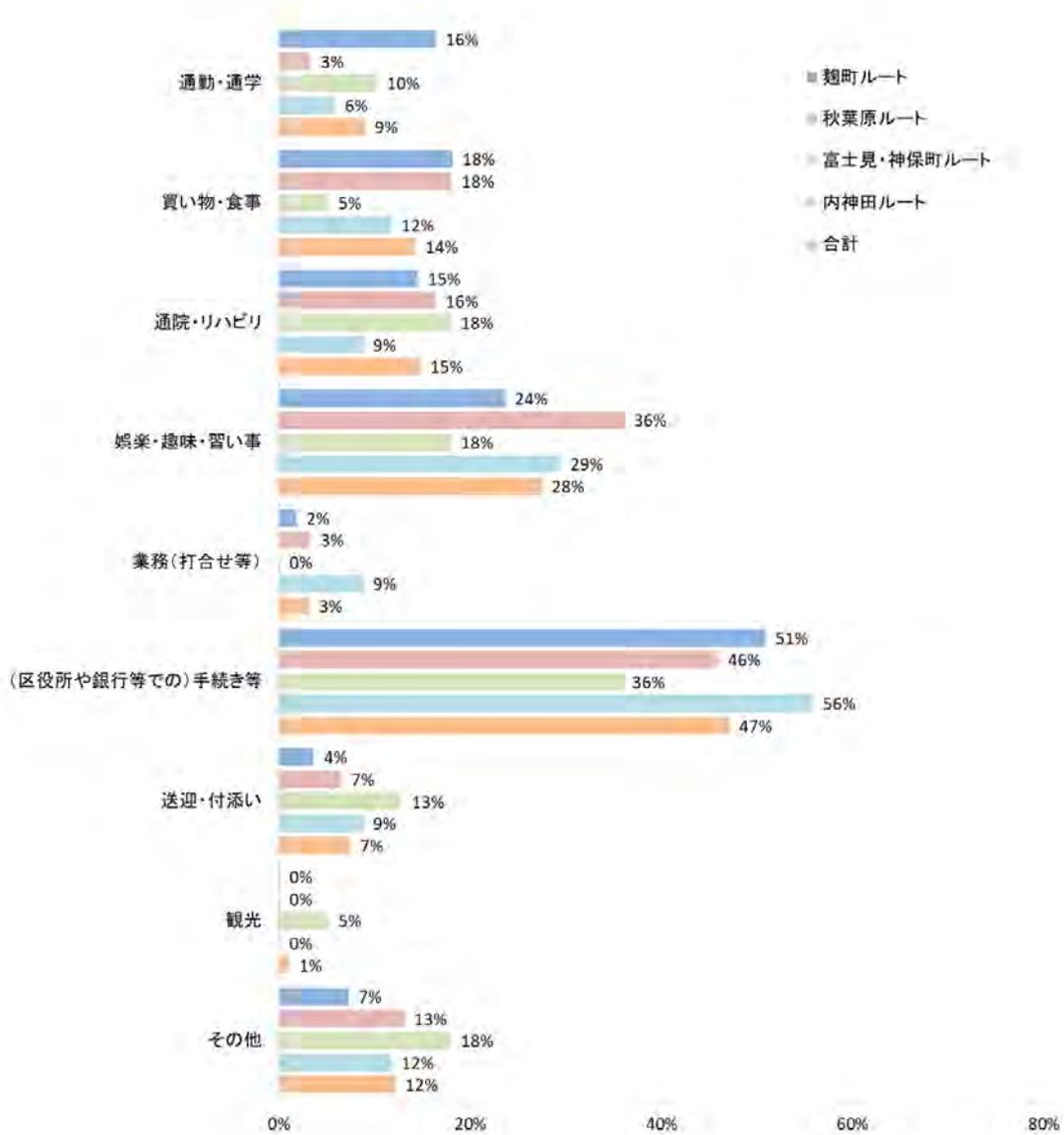
⑩風ぐるまの利用頻度

全体の傾向として、利用頻度が少ない方が多かった。富士見・神保町ルートは、ほぼ毎日使用されている方が他のルートと比べ少なかった。



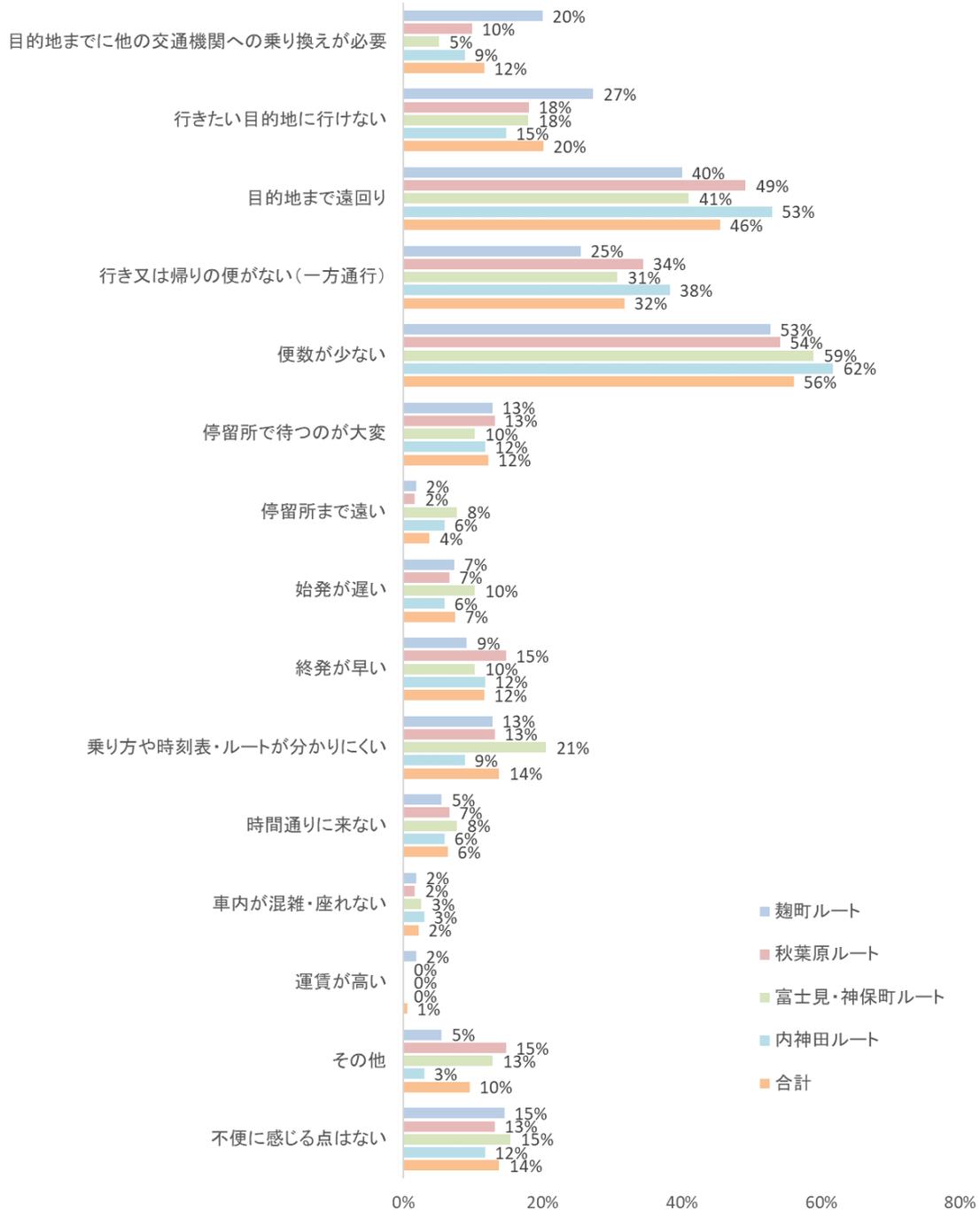
⑪風ぐるまの利用目的

全体の傾向として、区役所等での手続きに使用される方が多かった。麴町ルートは他のルートと比べて通勤・通学や買い物で使用されている方が多く、秋葉原ルートは娯楽や趣味・習い事等の利用目的が多かった。



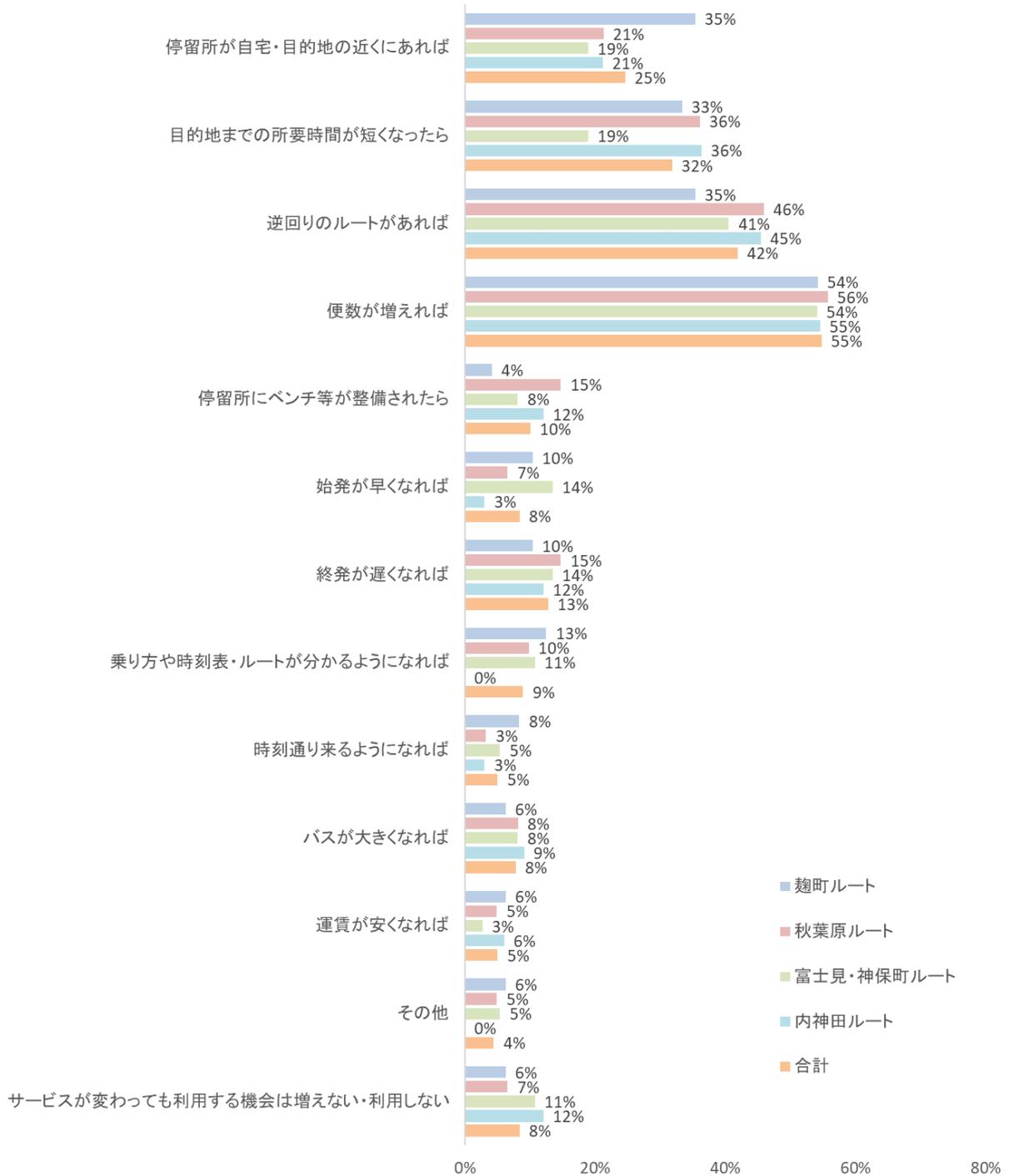
⑫風ぐるまの課題

風ぐるま全体の傾向としては、便数が少ない、目的地まで遠回り、行き又は帰りの便が無いといった点が課題として感じている方が多かった。麴町ルートにおいては他のルートと比べ、他のルートへの乗り換えが必要といった意見や行きたい目的地に行けないといった意見が多かった。



⑬どのようにすれば利用回数が増加するか

全体の傾向としては、便数が増えれば又は逆回りのルートがあればといった意見が多かった。また、麴町ルートにおいては、停留所が自宅・目的地の近くにあればといった意見が他のルートと比べて多かった。



⑭まとめ

利用者全体の傾向および各ルートの特徴について以下に示す。

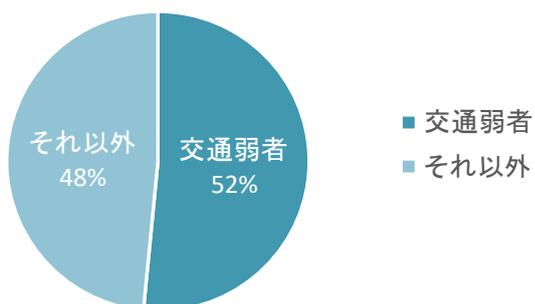
		利用者全体	麴町ルート	秋葉原ルート	富士見・神保町ルート	内神田ルート
利用者特性	性別・年齢	女性の利用者が多く、60歳以上の方が利用者の約3割を占める	全体の傾向と同様	全体の傾向と同様	全体の傾向と同様	60歳以上の方が利用者が他のルートと比較して少ない
	居住地	旧神田区と旧麴町区のほぼ同数の方が風ぐるまを利用されていた	利用者の居住地としては、旧麴町区の利用者が多い	利用者の居住地としては、旧神田区の方の利用が多い	利用者の居住地としては、旧麴町区の利用者が多い	利用者の居住地としては、旧神田区の方の利用が多い
	移動能力	自動車免許を保持していても運転しない方が多く、歩行可能時間が5分以内の方が約4割を占めた。	運転免許を所有している方が多く、歩行可能時間が他のルートと比べて長い	全体の傾向と同様	歩行可能時間が他のルートと比べて短い	全体の傾向と同様
	移動制約	約4割の方が移動に関する制約があった	移動制約を持つ人が他のルートと比べて少ない	杖や車いすを使用して移動するなど。身体的制約を持った方が多い	子供と移動する際にベビーカーを用いている方が多い	子供と移動する際にベビーカーを用いている方が多い
利用特性	利用時間	9時から15時ごろの利用が多かった	全体の傾向と同様	全体の傾向と同様	全体の傾向と同様	全体の傾向と同様
	利用頻度	利用頻度が低頻度の方が多かった	全体の傾向と同様	全体の傾向と同様	ほぼ毎日利用されている方々のルートと比べて低い	全体の傾向と同様
	利用目的	区役所等での手続きに使用される方が多かった	通勤・通学、または買い物目的で利用される方々のルートと比べて多い	他のルートと比べて趣味・娯楽・習い事目的の利用が多く、通勤・通学の方の利用が多い	他のルートと比べて趣味・娯楽・習い事目的の利用が多く、通勤・通学の方の利用が少ない	全体の傾向と同様
風ぐるまに対するニーズ		便数が少ないことや目的地まで遠回り、行き又は帰りのルートが無いことに対する意見が多かった	目的地までの乗り換えが必要な点や行きたい目的地に行けないといった意見が他のルートと比べて多かった	全体の傾向と同様	全体の傾向と同様	全体の傾向と同様

2.2. 交通弱者の特性

①60歳以上の方②運転免許を持たない方③移動制約がある方 のいずれかに該当する方を交通弱者と定義し、交通弱者とそれ以外の方について、風ぐるまの利用状況別に違いがあるのか分析を行った。

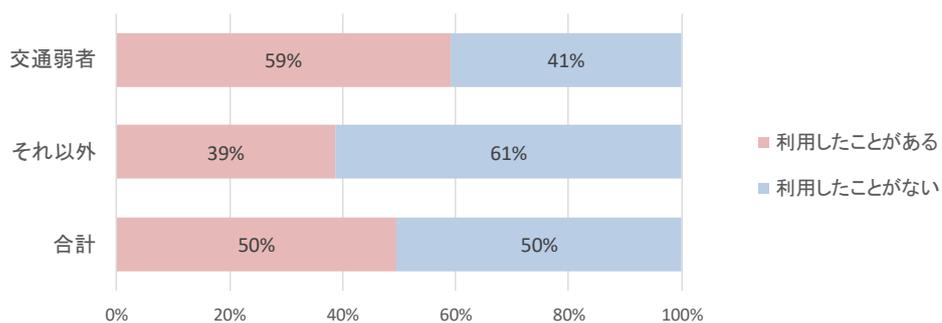
①交通弱者の割合

アンケートの回答者の全体の約半数が、何かしらの移動制約がある交通弱者であった。



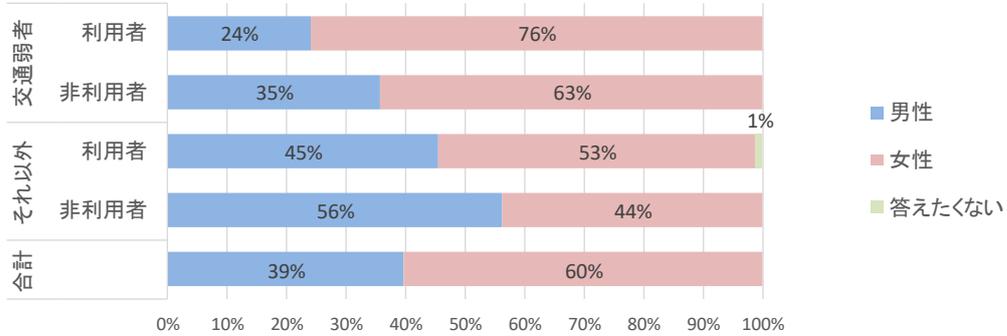
②風ぐるまの利用の有無

交通弱者の風ぐるま利用は6割を超えたのに対し、それ以外の方は5割弱であった。



③性別

交通弱者の内、風ぐるまを利用するのは女性の方が多かった。



④居住地

居住地による交通弱者の方の割合については、大きな違いが見られなかった。



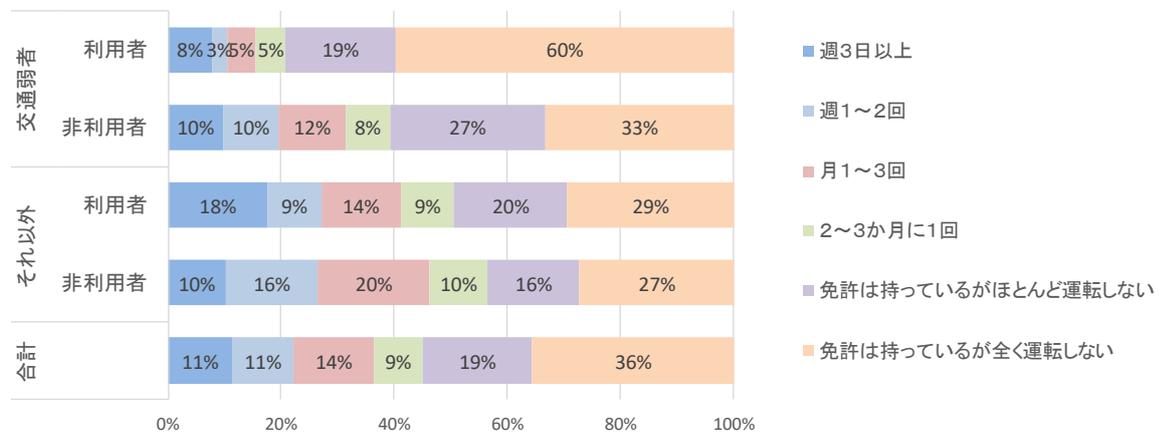
⑤職業

交通弱者の内、風ぐるま利用者は、無職の方が多かった。それ以外の方は会社員・公務員が多かった。



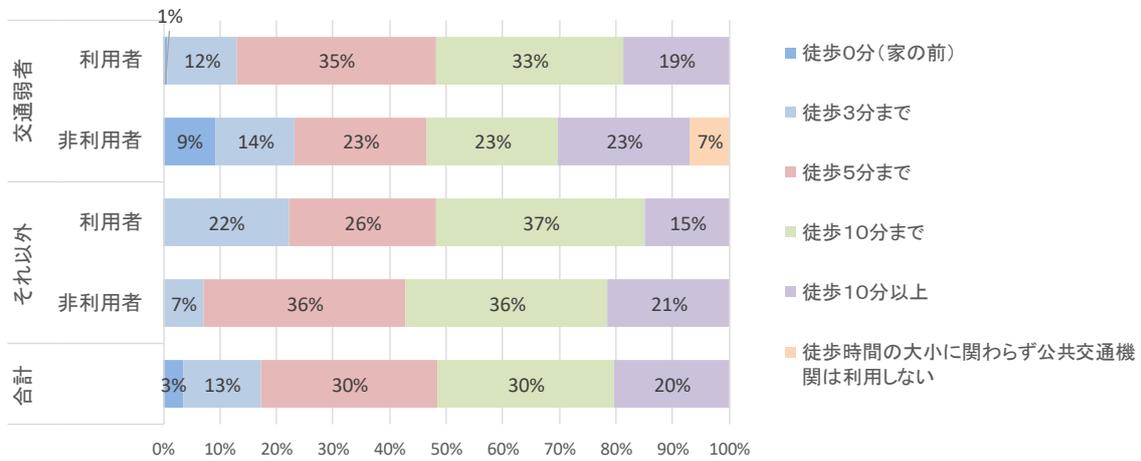
⑥運転頻度

交通弱者の方が運転をほとんどしない又は全くしない方が多かった。また、交通弱者における風ぐるま利用者の方が、非利用者と比べ、免許を持っていても運転しない方が多かった。



⑦最寄り駅・停留所までの歩行時間

交通弱者における非利用者の方が、利用者と比べ、最寄り駅・停留所までの歩行可能時間が短い傾向であった。



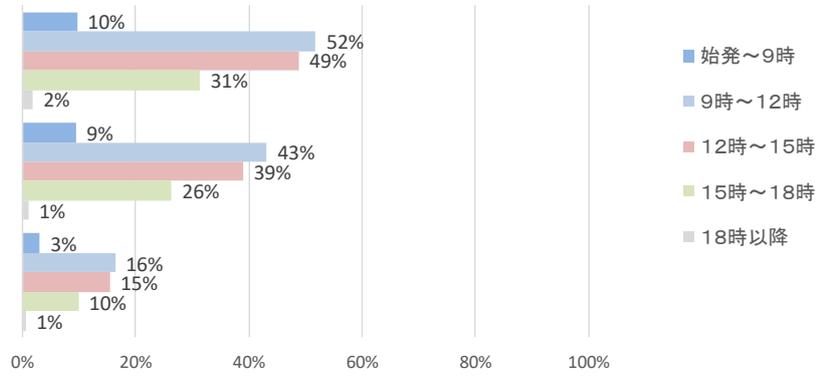
⑧主な利用ルート

交通弱者とそれ以外の方で風ぐるまの利用ルートに大きな差は見られなかった。



⑨風ぐるまの利用時間

交通弱者は特に9時～15時までの利用が多かったが、それ以外の方と似た傾向であった。



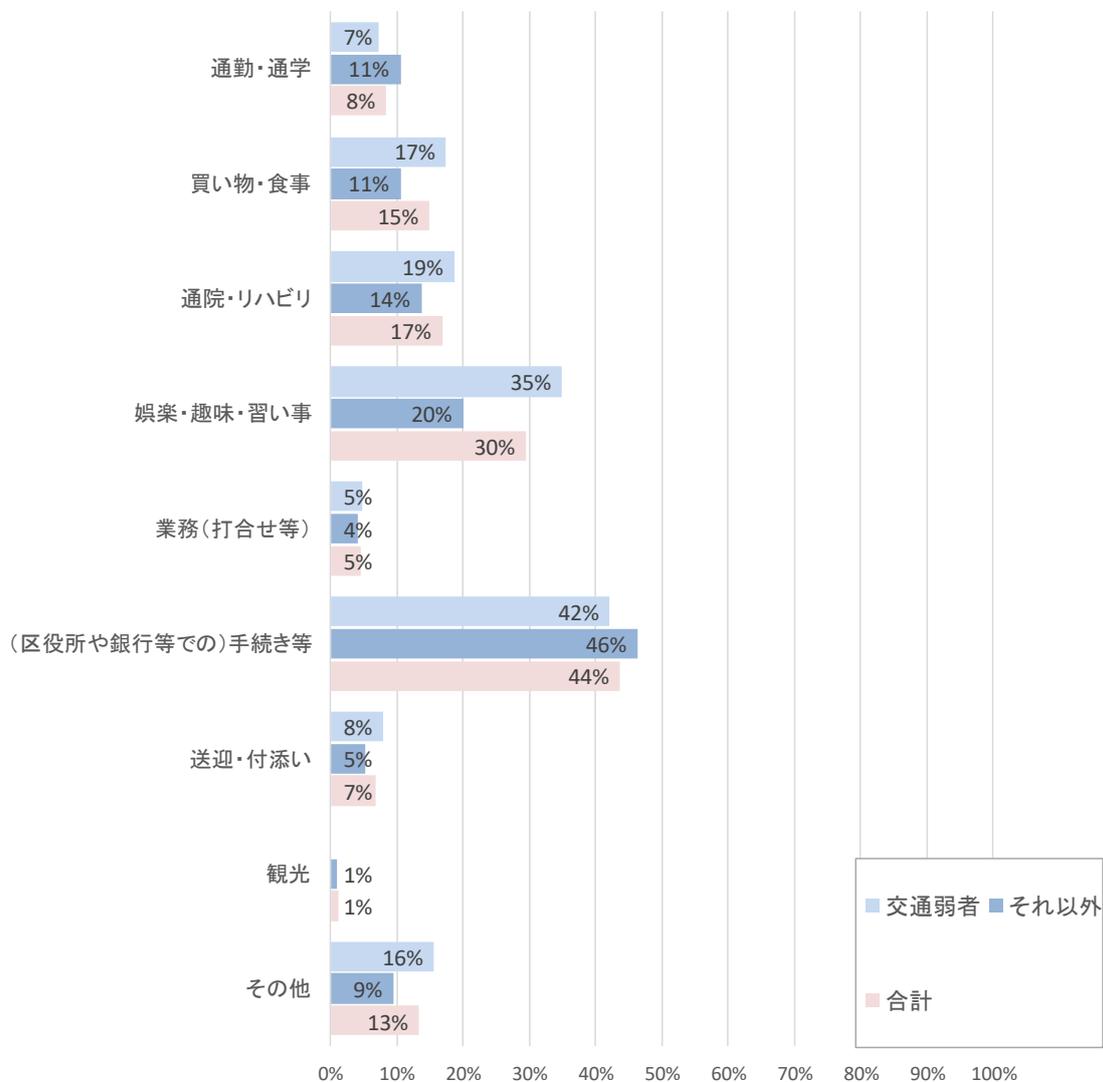
⑩風ぐるまの利用頻度

交通弱者の方は、そうでない方と比べ、風ぐるまの利用頻度は高い傾向であった。



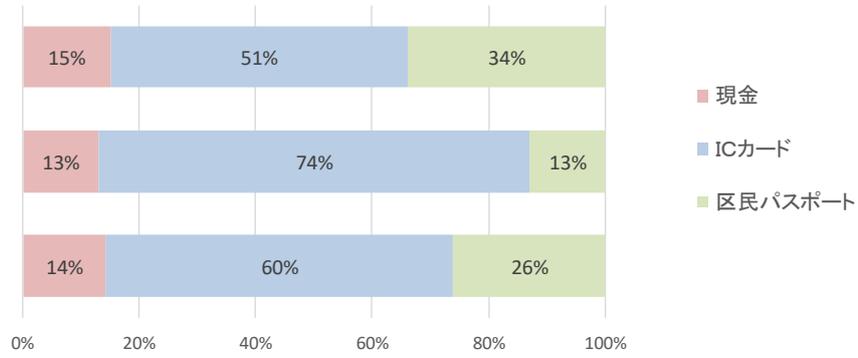
⑪風ぐるまの利用目的

風ぐるまの利用目的としては、交通弱者の方が、娯楽・趣味・習い事や買い物といった自由目的の割合が高いものの全体の傾向としては違いが見られなかった。



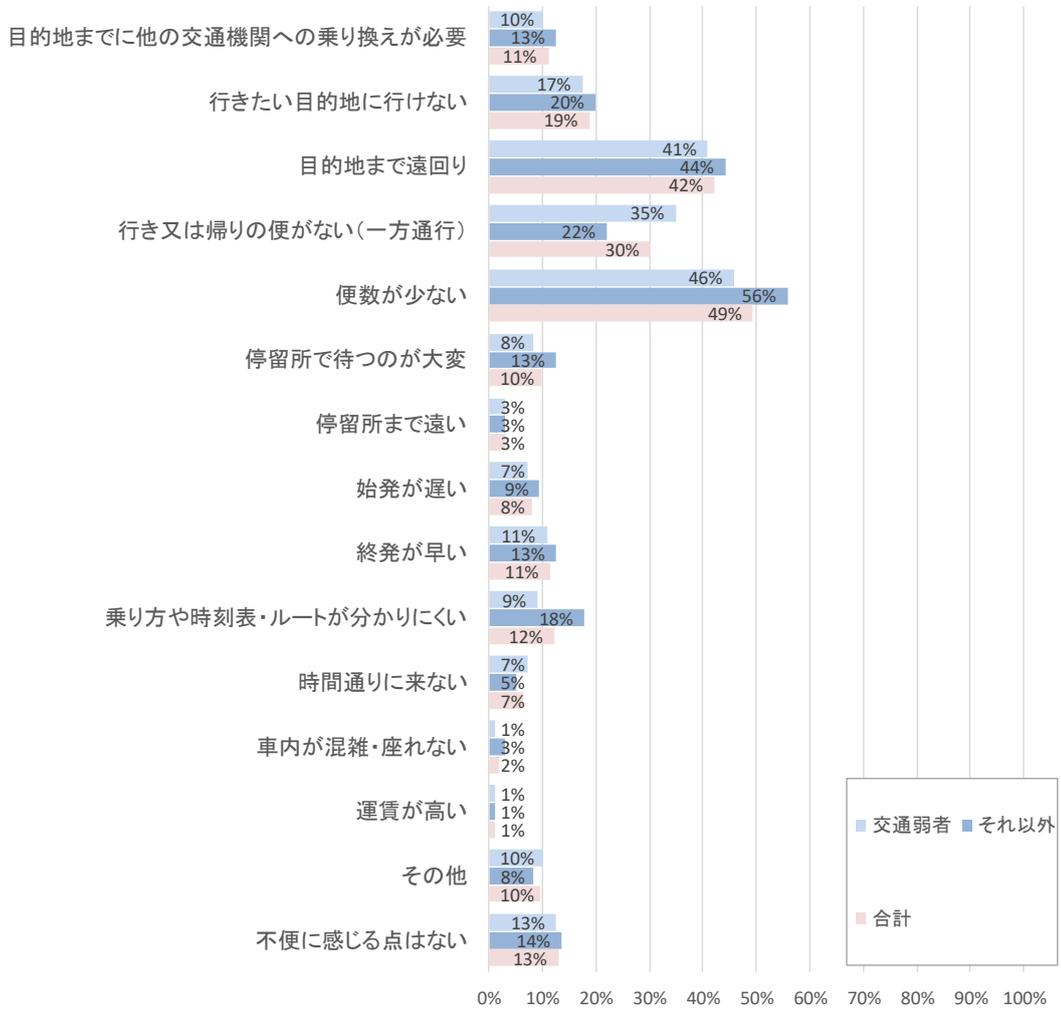
⑫料金支払い方法

交通弱者の方が、区民パスポートを使用している方が多かった。



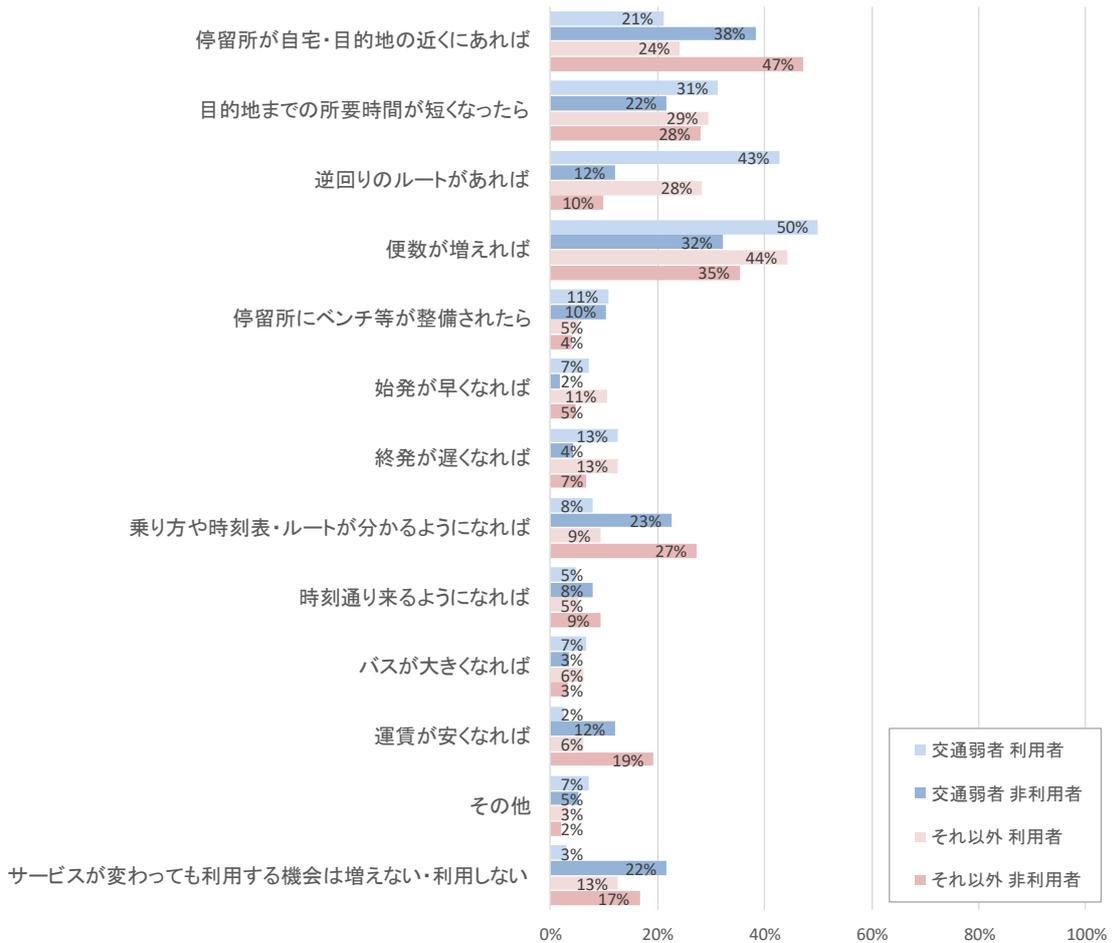
⑬風ぐるまの課題

風ぐるまに対して感じている課題については、交通弱者とそれ以外の方に違いは見られず、目的地まで遠回りであることや便数が少ないことに対して課題を感じている方が多かった。



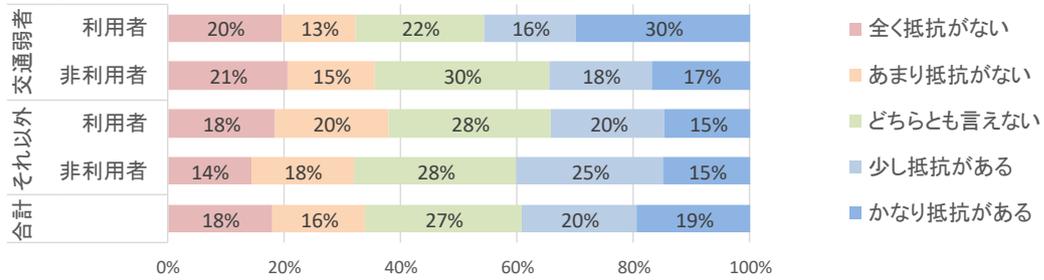
⑭どのようにすれば利用回数が増加するか

交通弱者とそれ以外の方の両方で、風ぐるま利用者は、便数の増加や逆回りルートなどの現在のサービスレベルを向上させることに対するニーズが高く、非利用者は停留所が近くに欲しいといったサービスの改善を求めるニーズが高かった。また、非利用者は、乗り方や時刻表・ルートが分かるようになればといった周知に関してや運賃が安価になればといった意見も利用者と比べて多い傾向となった。



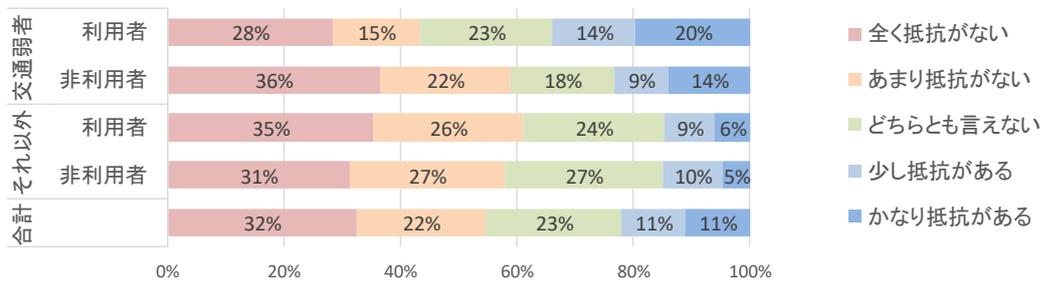
⑮電話予約の抵抗

交通弱者でない方の方とそうでない方の電話で予約する方法に対する抵抗について、大きな差は見られなかった。



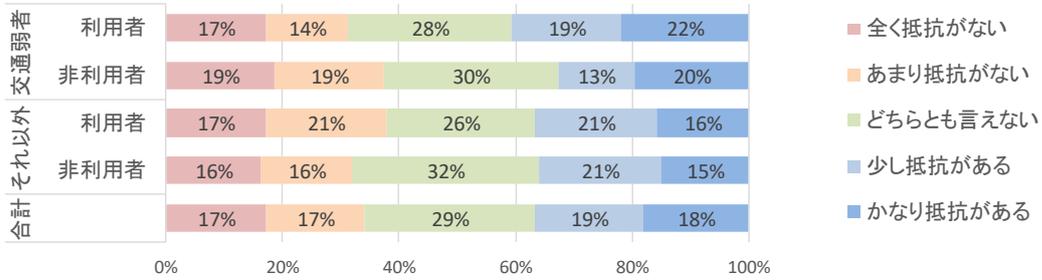
⑯アプリ予約の抵抗

交通弱者でない方の方とそうでない方のアプリで予約する方法について、交通弱者の方が抵抗を感じている方が多かった。



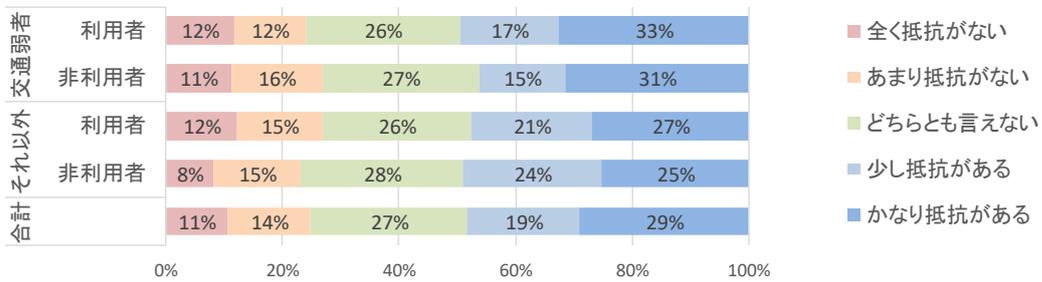
⑰ ボランティア運送（プロではない方が運転すること）の抵抗

プロではない方が運転するボランティア輸送等に対する抵抗としては、大きな差は見られなかった。



⑱ 相乗りタクシーへの抵抗

同じ方向に向かう人でタクシーを乗り合わせる相乗りタクシーに対する抵抗としては、大きな差は見られなかった。



⑱まとめ

交通弱者とそうでない方の特徴についてまとめたものを以下に示す。

		交通弱者	それ以外
利用者特性	性別	女性の方が交通弱者の割合が高い	
		女性の方が風ぐるまを利用されている	性別によって風ぐるまの利用状況に大きな違いは見られない
	居住地	交通弱者か否か、また風ぐるまの利用状況について、居住地によって違いは見られない	
	職業	交通弱者の方は会社員・公務員の方が少ない	
		利用者は無職の方が多い	風ぐるまの利用状況で職業の差は見られない
移動制約	交通弱者の方は、免許を持っていても運転をしない方が多く、歩行可能時間も短い傾向にある		
	利用者の方が運転をしない方が多い一方で、歩行可能時間は非利用者の方が短い	運転頻度については違いは見られないが、歩行可能時間は非利用者の方が短い	
利用特性	利用の有無	交通弱者の方が、風ぐるまを利用している方が多い	
	主な利用ルート	交通弱者の方とそれ以外の方で利用ルートについて違いは見られない	
	利用時間	交通弱者は特に9時～15時までの利用が多かったが、全体の傾向としては似た傾向であった	
	利用頻度	交通弱者の方の方が利用頻度が高い	
	利用目的	交通弱者の方が、趣味・娯楽・習い事の割合が高いものの、全体の傾向としては似た傾向であった	
	支払い方法	交通弱者の方が、区民バスポートを利用している方が多い	
風ぐるまに対する課題	交通弱者の方とそれ以外の方で風ぐるまに対して課題に感じている点について違いは見られない		
風ぐるまに対する要望 (どうすれば利用回数が増えるか)	利用者は便数の増加や逆回りルートを望む声が多く、非利用者は、乗り方や時刻表・ルートが分かるようになれば利用するといった意見が多かった	利用者は便数の増加や逆回りルートを望む声が多く、非利用者は、乗り方や時刻表・ルートが分かるようになれば利用するといった意見が多かった	
電話予約の抵抗	交通弱者とそれ以外の方又利用者与非利用者で、電話予約に対する抵抗に違いは見られない		
アプリ予約の抵抗	交通弱者の内風ぐるまを利用している方は、アプリ予約に呈する抵抗が他と比べ大きい		
ボランティア輸送（プロではない方が運転すること）の抵抗	交通弱者とそれ以外の方又利用者与非利用者で、ボランティア輸送（プロではない方が運転すること）に対する抵抗に違いは見られない		
相乗りタクシーの抵抗	交通弱者とそれ以外の方で、相乗りタクシーに対する抵抗に違いは見られない		

3. 検討の方向性

アンケート調査結果を踏まえ、風ぐるまの改善案および風ぐるまを補完する移動支援策の検討を行った。

3.1. 風ぐるまの改善案

アンケート調査結果で要望が多かった停留所の位置（運行ルート）、双方向での運行、運行頻度に関して改善案を検討する。

案1：運行ルートの検討

風ぐるまの運行ルートに関しての見直しを行う。特に麴町ルートにおいて、“目的地まで直接池ない”や“行きたい目的地に行けない”といった意見が多かったため、重点的に改善案の検討を行う。また、風ぐるまの非利用者が新たな停留所に対するニーズがあることから、その方が、どのような場所に行きたいのかのニーズについて整理を行う。

案2：双方向での運行の検討

全体の傾向として双方向で運行することに対する要望が多かったため、双方向での運行可能性について検討し、交通事業者に実現可能性について確認する。特に利用者から双方向で運行されている方が多かったため、そういった方が風ぐるまを利用してどのような場所に行っているのかを整理し、運行ルートの検討と併せて検討する。

案3：運行頻度の検討

全体の傾向として運転頻度に対する要望が多かったため、運行時間や運行間隔についての見直しを行う。過年度成果を含めたアンケート調査を踏まえ、時間帯別の利用者数と運行頻度から具体的な運行時刻（時刻表）を検討した上で、交通事業者に実現可能性について確認する。

3.2. 風ぐるまを補完する移動支援策の検討

アンケートで調査を行ったすべての項目に対して、2割以上の方が“抵抗がある”または“少し抵抗がある”と回答している。

一方で、アプリで予約を行う移動手段に関しては交通弱者で風ぐるまを利用している方は抵抗が大きかったものの、それ以外の方は他の移動手段と比べて抵抗が少なかったため、風ぐるまとの住み分けが可能であると考えられる。

具体的な移動支援策については、風ぐるまの応えられていないニーズに対して補完する移動手段を検討するために、風ぐるまの改善案が概ね決定した後に検討を行う。